○近畿大学大学院学則

昭和27年４月１日
令和８年４月１日改正

別表（１）　授業科目及び単位数
法学研究科
法律学専攻　博士前期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
民法特論Ⅰ A		2	
民法特論Ⅰ B		2	
民法特論Ⅱ A		2	
民法特論Ⅱ B		2	
民法特論Ⅲ A		2	
民法特論Ⅲ B		2	
民法特論Ⅳ A		2	
民法特論Ⅳ B		2	
商法特論Ⅰ A		2	
商法特論Ⅰ B		2	
商法特論Ⅱ A		2	
商法特論Ⅱ B		2	
商法特論Ⅲ A		2	
商法特論Ⅲ B		2	
知的財産法特論A		2	
知的財産法特論B		2	
民事訴訟法特論A		2	
民事訴訟法特論B		2	
憲法特論Ⅰ A		2	
憲法特論Ⅰ B		2	
憲法特論Ⅱ A		2	
憲法特論Ⅱ B		2	
行政法特論A		2	
行政法特論B		2	
租税法特論A		2	
租税法特論B		2	
刑事法特論Ⅰ A		2	
刑事法特論Ⅰ B		2	
刑事法特論Ⅱ A		2	
刑事法特論Ⅱ B		2	
刑事手続法特論A		2	
刑事手続法特論B		2	
社会保障法特論A		2	
社会保障法特論B		2	
産業保健法特論A		2	
産業保健法特論B		2	
国際私法特論A		2	
国際私法特論B		2	
英米法特論A		2	

英米法特論Ｂ		2	
政治学特論Ａ		2	
政治学特論Ｂ		2	
国際政治学特論Ａ		2	
国際政治学特論Ｂ		2	
行政学特論Ａ		2	
行政学特論Ｂ		2	
公共政策特論Ａ		2	
公共政策特論Ｂ		2	
政治史特論Ａ			
政治史特論Ｂ			
外国法文化特論（英語）Ａ			2
外国法文化特論（英語）Ｂ			2
外国法文化特論（独語）Ａ			2
外国法文化特論（独語）Ｂ			2
外国文献研究（アメリカ法）			2
外国文献研究（イギリス法）			2
外国文献研究（ドイツ法）			2
外国文献研究（フランス法）			2
法人税法研究			2
所得税法研究			2
相続税法研究			2
消費税法研究			2
不動産登記法研究			2
商業登記法研究			2
特別講義Ⅰ			2
特別講義Ⅱ			2
特別講義Ⅲ			2
特別講義Ⅳ			2
公法の基礎			2
民事法の基礎			2
刑事法の基礎			2
研究倫理	1		
リーガル・リサーチ			1
法解釈学方法論			2
法史学方法論			2
比較法学方法論			2
法学・政治学の哲学的基礎			2
政治学方法論			2
演習Ａ	2		
演習Ｂ	2		

＜履修方法＞

１　２年以上在学し、選択必修の授業科目の中から選定した１科目につき講義Ａ・Ｂの４単位と演習Ａ・Ｂの４単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）、研究倫理１単位を必修とし、さらに専修科目以外の授業科目の中から講義23単位以上、合計32単位以上を修得しなければならない。

２　指導教員が必要と認めたとき、学生は所定の単位数以外にその指示する授業科目（講義）をも履

修しなければならない。

3　指導教員がとくに必要と認めたとき、本学大学院他研究科・専攻の授業科目（講義）を８単位まで履修させることができ、その修得単位は、４単位を限度として第１項に定める専修科目以外の授業科目の単位数に充当することができる。

法律学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
民法特殊研究ＩＡ		2	
民法特殊研究ＩＢ		2	
民法特殊研究ⅡＡ		2	
民法特殊研究ⅡＢ		2	
民法特殊研究ⅢＡ		2	
民法特殊研究ⅢＢ		2	
民法特殊研究ⅣＡ		2	
民法特殊研究ⅣＢ		2	
商法特殊研究ＩＡ		2	
商法特殊研究ＩＢ		2	
商法特殊研究ⅡＡ		2	
商法特殊研究ⅡＢ		2	
商法特殊研究ⅢＡ		2	
商法特殊研究ⅢＢ		2	
知的財産法特殊研究Ａ		2	
知的財産法特殊研究Ｂ		2	
民事訴訟法特殊研究Ａ		2	
民事訴訟法特殊研究Ｂ		2	
憲法特殊研究ＩＡ		2	
憲法特殊研究ＩＢ		2	
憲法特殊研究ⅡＡ		2	
憲法特殊研究ⅡＢ		2	
行政法特殊研究Ａ		2	
行政法特殊研究Ｂ		2	
租税法特殊研究Ａ		2	
租税法特殊研究Ｂ		2	
刑事法特殊研究ＩＡ		2	
刑事法特殊研究ＩＢ		2	
刑事法特殊研究ⅡＡ		2	
刑事法特殊研究ⅡＢ		2	
刑事手続法特殊研究Ａ		2	
刑事手続法特殊研究Ｂ		2	
社会保障法特殊研究Ａ		2	
社会保障法特殊研究Ｂ		2	
産業保健法特殊研究Ａ		2	
産業保健法特殊研究Ｂ		2	
国際私法特殊研究Ａ		2	
国際私法特殊研究Ｂ		2	
英米法特殊研究Ａ		2	
英米法特殊研究Ｂ		2	

政治学特殊研究Ａ		2	
政治学特殊研究Ｂ		2	
行政学特殊研究Ａ		2	
行政学特殊研究Ｂ		2	
公共政策特殊研究Ａ		2	
公共政策特殊研究Ｂ		2	
研究倫理	1		
リーガル・リサーチ			1
法解釈学方法論			2
法史学方法論			2
比較法学方法論			2
政治学方法論			2
特別講義Ⅰ			2
特別講義Ⅱ			2
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
演習ＩＡ	2		
演習ＩＢ	2		
演習ⅡＡ	2		
演習ⅡＢ	2		
演習ⅢＡ	2		
演習ⅢＢ	2		

＜履修方法＞

１　３年以上在学し、選択必修の授業科目の中から選定した１科目につき講義Ａ・Ｂの４単位と演習ＩＡ・ＩＢ・ⅡＡ・ⅡＢ・ⅢＡ・ⅢＢの12単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）、研究倫理１単位を必修とし、さらに専修科目以外の授業科目の中から講義３単位以上、合計20単位以上を修得し、指導教員による研究指導を受けなければならない。

２　指導教員が必要と認めたとき、所定の単位数以外にその指示する授業科目（講義）をも履修しなければならない。

商学研究科

商学専攻　博士前期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
商学関係			
外国為替特論		2	
観光特論			2
交通特論		2	
小売業態特論		2	
国際観光事業特論		2	
サービスマネジメント特論		2	
消費者行動特論		2	
ブランド特論		2	
保険特論		2	
貿易特論		2	

流通システム特論		2	
旅行産業特論		2	
ロジスティクス特論		2	
リレーションシップ・マーケティング特論		2	
経営学関係			
企業経済特論		2	
企業行動特論		2	
経営科学特論		2	
経営戦略特論		2	
経営組織特論		2	
コーポレート・ガバナンス特論		2	
財務管理特論		2	
産業組織特論		2	
実証経済特論		2	
人的資源管理特論		2	
地域経営特論		2	
中小企業経営特論		2	
日本経営史特論		2	
会計学関係			
会計監査特論		2	
管理会計特論		2	
原価計算特論		2	
国際会計特論		2	
財務諸表特論			2
簿記特論		2	
企業法特論		2	
ＩＴビジネス関係			
ＩＴ経営特論			2
経営情報特論		2	
行動情報特論		2	
情報倫理特論		2	
キャリア・マネジメント学関係			
キャリア開発特論		2	
コミュニケーション特論		2	
チームビルディング特論		2	
ビジネス倫理特論		2	
ベンチャービジネス特論		2	
スポーツマネジメント関係			
運動行動・健康プロモーション特論		2	
外国文献研究			
外国文献研究			2
演習			
演習Ⅰ	2		
演習Ⅱ	2		
演習Ⅲ	2		
演習Ⅳ	2		

＜履修方法＞

１　２年以上在学し、選択必修の授業科目の中から選定した１科目講義２単位と演習８単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）、さらに専修科目以外の授業科目の中より講義20単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

２　指導教員と協議のうえ副指導教員を選定し、その副指導教員を加えた複数指導教員による研究指導を受けなければならない。さらに指導教員・副指導教員がとくに必要と認めたとき、所定の単位数以外にその指示する授業科目（講義）も履修しなければならない。

３　指導教員がとくに必要と認めたとき、本学大学院他研究科・専攻において修得させた授業科目（講義）の単位は、４単位を限度として所定の単位数に充当することができる。ただし、経済学研究科在籍中に、商学研究科の開設する科目の単位取得をした場合、商学研究科に入学後、同一担当者の同一科目を受講し単位が認定されても、商学研究科の所定の単位数に充当することができない。

商学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
商学関係			
外国為替特殊研究		4	
観光特殊研究			4
交通特殊研究		4	
消費者行動特殊研究		4	
ブランド特殊研究		4	
保険特殊研究		4	
貿易特殊研究		4	
流通システム特殊研究		4	
旅行産業特殊研究		4	
ロジスティクス特殊研究		4	
経営学関係			
企業経済特殊研究		4	
企業行動特殊研究		4	
経営科学特殊研究		4	
経営史特殊研究		4	
経営戦略特殊研究		4	
財務管理特殊研究		4	
産業組織特殊研究		4	
人的資源管理特殊研究		4	
中小企業経営特殊研究		4	
会計学関係			
管理会計特殊研究		4	
原価計算特殊研究		4	
財務諸表特殊研究			4
簿記特殊研究		4	
ＩＴビジネス関係			
経営情報特殊研究		4	
行動情報特殊研究		4	
キャリア・マネジメント学関係			
ベンチャービジネス特殊研究		4	
キャリア開発特殊研究		4	
スポーツマネジメント関係			

運動行動・健康プロモーション特殊研究		4	
実学関連関係			
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
大学の授業設計と実践方法			2
博士リテラシー			2
演習			
演習	12		

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、選択必修の授業科目の中から選定した1科目講義4単位と演習12単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）を必修とし、合計16単位以上を修得し、指導教員による研究指導を受けなければならない。

2　指導教員と協議のうえ副指導教員を選定し、その副指導教員を加えた複数指導教員による研究指導を受けなければならない。さらに、指導教員・副指導教員が必要と認めたとき、所定の単位数以外にその指示する授業科目（講義）をも履修しなければならない。

経済学研究科

経済学専攻　博士前期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
理論経済学特論			2
経済学史特論		2	
ミクロ経済学特論		2	
マクロ経済学特論		2	
金融論特論			2
経済統計学特論			2
計量経済学特論		2	
応用計量経済学特論		2	
行動経済学特論		2	
経営情報システム論特論		2	
経営学特論		2	
経済地理学特論		2	
ゲーム理論特論		2	
実験経済学特論		2	
経済心理学特論			2
空間経済学特論		2	
公共経済学特論		2	
経済政策論特論		2	
財政学特論		2	
地方財政学特論		2	
地域経済学特論		2	
環境経済学特論		2	
社会調査特論		2	
産業組織論特論		2	
交通経済論特論		2	
社会保障論特論		2	
金融市場論特論		2	

都市政策論特論			2
国際経済学特論		2	
開発経済学特論		2	
国際金融論特論		2	
アメリカ経済論特論		2	
アジア経済史特論		2	
中国経済論特論		2	
日本経済史特論		2	
西洋経済史特論		2	
ヨーロッパ経済論特論		2	
統計学特論		2	
行政法特論		2	
特殊講義Ⅰ			2
特殊講義Ⅱ			2
特殊講義Ⅲ			2
外国文　英書文献研究		2	
献研究　独書文献研究		2	
仏書文献研究		2	
演習	8		

＜履修方法＞

昼間コース

1　２年以上在学し、指導教員が担当する授業科目（２単位）及び演習（８単位）を必修とし、共通科目４単位以上､分野科目10単位以上を含み､合計30単位以上を修得しなければならない。

2　夜間主コース開講の授業科目を履修し、８科目16単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

3　指導教員がとくに必要と認め、本学大学院他研究科・専攻において修得させた授業科目（講義）の単位は、４単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

ただし、他研究科・専攻において履修し、所定の単位数に充当される４単位は、夜間主コースの授業科目を履修し、所定単位数に充当できる限度８科目16単位の一部に含まれる。

また､本学大学院商学研究科在籍中に経済学研究科の開設する学科目の単位を修得した場合、経済学研究科に入学後、同一担当者の同一学科目を受講し、単位が認定されても、経済学研究科所定の単位数に充当することができない。

夜間主コース

1　２年以上在学し、夜間主コース開講の、指導教員が担当する授業科目（２単位）及び演習（８単位）を必修とし、共通科目４単位以上、分野科目10単位以上を含み、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　昼間コース開講の授業科目を履修し、８科目16単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

3　指導教員がとくに必要と認め、本学大学院他研究科・専攻において修得させた授業科目（講義）の単位は４単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

ただし、他研究科・専攻において履修し、所定の単位数に充当される４単位は、昼間コースの授業科目を履修し、所定単位数に充当できる限度８科目16単位の一部に含まれる。

また､本学大学院商学研究科在籍中に経済学研究科の開講する学科目の単位を修得した場合、経済学研究科夜間主コースに入学後、同一担当者の同一科目を受講し、単位が認められても経済学研究科所定の単位数に充当することができない。

経済学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択

理論経済学特殊研究			4
経済学史特殊研究		4	
ミクロ経済学特殊研究		4	
マクロ経済学特殊研究		4	
金融論特殊研究			4
計量経済学特殊研究			4
応用計量経済学特殊研究			4
行動経済学特殊研究			4
経営学特殊研究		4	
経営情報システム論特殊研究		4	
ゲーム理論特殊研究		4	
実験経済学特殊研究		4	
経済地理学特殊研究		4	
経済心理学特殊研究			4
空間経済学特殊研究			4
公共経済学特殊研究		4	
経済政策論特殊研究			4
財政学特殊研究			4
地方財政学特殊研究		4	
地域経済学特殊研究		4	
環境経済学特殊研究			4
社会調査特殊研究		4	
産業組織論特殊研究			4
交通経済論特殊研究			4
金融市場論特殊研究		4	
都市政策論特殊研究			4
開発経済学特殊研究			4
国際金融論特殊研究		4	
アメリカ経済論特殊研究			4
中国経済論特殊研究			4
日本経済史特殊研究			4
西洋経済史特殊研究		4	
社会保障論特殊研究		4	
ヨーロッパ経済論特殊研究		4	
統計学特殊研究			4
行政法特殊研究			4
特殊研究講義Ⅰ			4
特殊研究講義Ⅱ			4
ジョブ型研究インターンシップ			2
大学の授業設計と実践方法			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
演習	12		

＜履修方法＞

1　３年以上在学し、選択必修の授業科目の中から選定した１科目講義４単位と演習12単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）を必修とし、さらに専修科目以外の授業科目の中から講義４単位以上、合計20単位以上を修得し、指導教員による研究指導を受けなければならない。

2　指導教員が必要と認めたとき、所定の単位数以外にその指示する授業科目（講義）をも履修しなければならない。

総合理工学研究科

理学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
数理解析	位相幾何特論		2	
	微分位相幾何特論			2
	多様体特論		2	
	３次元多様体特論			2
	群論特論		2	
	圏論的表現論特論			2
	応用代数学特論		2	
	応用数論特論			2
	超局所解析特論		2	
	応用代数解析特論			2
	離散数理特論		2	
	組合せ数学特論			2
	計算代数解析特論		2	
	多変数留数解析特論			2
	特殊関数特論		2	
	関数方程式特論			2
	数論特論		2	
	ゼータ関数特論			2
	結び目理論特論		2	
	低次元トポロジー特論			2
	整数論特論		2	
	保型形式特論			2
特別研究	数理解析特別研究	12		
物理学	素粒子実験学特論		2	
	高エネルギー実験物理学特論			2
	宇宙論特論		2	
	観測的宇宙論特論			2
	構造生物物理学特論		2	
	Ｘ線構造解析特論			2
	量子統計力学特論		2	
	量子凝縮系物理学特論			2
	固体電子物理学特論		2	
	超伝導物理学特論			2
	分子機械物理学特論		2	
	生命動態計測特論			2

	凝縮系理論特論		2	
	量子相転移特論			2
	場の量子論特論		2	
	ゲージ理論特論			2
	素粒子現象論特論		2	
	高エネルギー理論物理学特論			2
	高エネルギー天体物理学特論		2	
	高エネルギー天体物理学実験特論			2
	基礎物理学講究		2	
特別研究	物理学特別研究	12		
機能性分子化学	構造物理化学特論		2	
	分子構造化学特論			2
	有機金属化学特論		2	
	無機機能化学特論			2
	生物物理化学特論		2	
	生体分子物理化学特論			2
	生体分子化学特論		2	
	生体反応化学特論			2
	無機構造化学特論		2	
	無機物性化学特論			2
	分光物性化学特論		2	
	分子分光学特論			2
	反応有機化学特論		2	
	反応設計学特論			2
	凝縮系物理化学特論		2	
	物性物理化学特論			2
	触媒有機化学特論		2	
	分子変換化学特論			2
	光機能性有機化学特論		2	
	光有機合成化学特論			2
	大気化学特論		2	
	環境分析化学特論			2
	無機固体化学特論		2	
	無機物質化学特論			2
特別研究	機能性分子化学特別研究	12		
生物・環境化学	タンパク質科学特論		2	
	病理学特論		2	
	分子神経生物学特論		2	
	環境微生物学特論		2	
	行動内分泌学特論		2	
	ゲノム情報神経学特論		2	
	免疫分子機能特論		2	
	環境生理学特論		2	
	分子機能解析特論		2	

	発生生物学特論		2	
	分子遺伝学特論		2	
	生物データ科学特論		2	
	遺伝医療特論		2	
	生体分子化学・環境化学総論		2	
	細胞生物学・医療科学総論		2	
特別研究	生物・環境化学特別研究	12		
生物・環境化学	人類遺伝学特論			2
	人類遺伝学演習			2
	遺伝医療と倫理			1
	臨床遺伝学Ⅰ			1
	臨床遺伝学Ⅱ			1
	遺伝サービス情報学			1
	カウンセリング特論			2
	臨床腫瘍学Ⅰ			2
	臨床腫瘍学Ⅱ			2
	遺伝カウンセリングⅠ			1
	遺伝カウンセリングⅡ			2
	医療特論			1
	遺伝カウンセリング演習 （合同カンファレンス）			4
	遺伝カウンセリング実習			6
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	特別講義			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目 （センター科目）			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位を必修とし、さらに生物・環境化学分野を専修科目とする学生は「生体分子化学・環境化学総論」又は「細胞生物学・医療科学総論」の２単位を含め、専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から16単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

物質系工学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
分子プロセス工学	表面設計化学特論		2	
	生体機能物質化学特論		2	

	応用材料プロセス工学特論		2	
	物質変換工学特論		2	
	触媒材料化学特論		2	
	触媒反応工学特論		2	
複合物質工学	応用無機物質化学特論		2	
	応用複合物質化学特論		2	
	有機巨大物質化学特論		2	
	応用有機物質化学特論		2	
材料創成工学	物質機能化学特論		2	
	無機材料化学特論		2	
	応用有機構造化学特論		2	
	無機機能物質化学特論		2	
	固体材料化学特論		2	
	ナノ材料創生化学特論		2	
	セラミックス創成化学特論		2	
特別研究	物質系工学特別研究	12		
専門基礎科目	物質工学総論（物理化学分野）	2		
	物質工学総論（有機化学分野）	2		
	物質工学総論（無機化学分野）	2		
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	特別講義			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目（センター科目）			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位を必修とし、さらに専門基礎科目６単位、専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から10単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

メカニックス系工学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
材料・プロセシング・材料強度学	固体力学特論		2	
	破壊力学特論		2	
	複合材料プロセス工学特論		2	
	信頼性工学特論		2	
	材料加工プロセス工学特論		2	
エネルギー・流れ	熱エネルギーシステム工学特論		2	
	流体工学特論		2	
	内燃機関工学特論		2	

	流体力学特論		2	
機力・制御	システム制御工学特論		2	
	精密機械工学特論		2	
	ロボット構成学特論		2	
	機械振動学特論		2	
設計・生産加工	創製加工学特論		2	
	機械機能設計特論		2	
	先端加工システム工学特論		2	
	ヒューマンマシンインタフェース特論		2	
特別研究	メカニックス系工学特別研究	12		
専門基礎科目	メカニックス系学際講義Ⅰ 材料・プロセシング・材料強度学分野		2	
	メカニックス系学際講義Ⅱ エネルギー・流れ分野		2	
	メカニックス系学際講義Ⅲ 機力・制御分野		2	
	メカニックス系学際講義Ⅳ 設計・生産加工分野		2	
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	特別講義			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目（センター科目）			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位を必修とし、さらにメカニックス系学際講義Ⅰ～Ⅳから６単位、専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から10単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

エレクトロニクス系工学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
計測・情報システム	応用光学特論		2	
	医療情報処理特論		2	
	大気電気学特論		2	
	集積システム設計特論		2	
	情報システム工学特論		2	
	機能性デバイス特論		2	
	フォトニクス工学特論		2	

	量子情報デバイス特論		2	
	光・音響工学特論		2	
	光情報通信特論		2	
材料・デバイス	レーザー工学特論		2	
	材料プロセス工学特論		2	
	CAE-AI特論		2	
	光半導体パッケージング特論		2	
	光情報材料特論		2	
	パワーエレクトロニクス特論		2	
特別研究	エレクトロニクス系工学特別研究	12		
専門基礎科目	計測・情報システム専門基礎		2	
	材料・デバイス専門基礎		2	
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	特別講義			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目（センター科目）			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位、及び専修科目が属する分野の専門基礎科目１科目講義２単位を必修とし、さらに選択必修科目、選択科目の中から14単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

環境系工学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
地球・社会環境工学	水工学特論		2	
	環境流体力学特論			2
	環境生物科学特論		2	
	環境微生物学特論			2
	環境計測学特論		2	
	水文計測特論			2
	海岸・港湾工学特論		2	
	沿岸防災工学特論			2
都市・居住環境計画	景観論特論		2	
	景観工学特論			2
	福祉環境デザイン特論		2	
	地域交通特論			2
構造・材料・地盤	複合構造学特論		2	

工学	メインテナンス工学特論			2
	地盤材料学特論 地盤環境学特論		2	 2
	環境材料学特論 材料物性工学特論		2	 2
	材料力学特論 破壊力学特論		2	 2
	地盤安全工学特論 地盤情報学特論		2	 2
特別研究	環境系工学特別研究	12		
専門基礎科目	環境系工学専門基礎Ⅰ 環境系工学専門基礎Ⅱ	2 2		
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	特別講義			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目（センター科目）			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位を必修とし、さらに専門基礎科目４単位、専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から12単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

エネルギー理工学専攻　修士課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
次世代インフラエネルギー理工学	熱エネルギー変換工学特論		2	
	核反応エネルギー工学特論		2	
	エネルギー環境材料科学特論		2	
	プラズマ工学特論		2	
	放射線防護学特論		2	
	放射線安全工学特論		2	
	放射線工学特論		2	
	放射線応用学特論		2	
	放射線計測学特論		2	
	原子炉物理学特論		2	
	中性子工学特論			2
	再生可能エネルギー・環境工学特論		2	
エネルギーマテリアル理工学	原子核化学特論		2	
	光電子機能化学特論		2	
	有機材料化学特論		2	

	有機エレクトロニクス特論		2	
	量子物質工学特論		2	
ライフデバイス エネルギー理工 学	高分子合成化学特論		2	
	生体計測工学特論		2	
	計算生体物質科学特論		2	
	細胞分子工学特論		2	
	メカノバイオロジー特論		2	
特別研究	エネルギー理工学特別研究	12		
専門基礎科目	エネルギー理工学総合演習1	1		
	エネルギー理工学総合演習2	1		
	次世代インフラエネルギー理工学総論		2	
	エネルギーマテリアル理工学総論		2	
	ライフデバイスエネルギー理工学総論		2	
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	特別講義			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目（センター科目）			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）、特別研究12単位、専修科目が属する分野の専門基礎科目１科目講義２単位、並びに専門基礎科目２科目演習２単位を必修とし、さらに選択必修科目、選択科目の中から12単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

東大阪モノづくり専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専修	レーザープロセシング特論		2	
	機能性物質開発特論		2	
	精密生産工学特論		2	
	ナノテクノロジー特論		2	
	創製加工プロセス工学特論		2	
	ビーム応用工学特論		2	
	マテリアルテクトニクス特論		2	
	コンピュータ援用工学特論		2	
	エネルギー材料科学特論		2	
	光半導体パッケージング設計特論		2	
基礎	地場産業組織論Ⅰ			2
	地場産業組織論Ⅱ			2
	知的財産権			2

	総合技術監理Ⅰ			2
	総合技術監理Ⅱ			2
	産業倫理			2
	コミュニケーションスキル			2
	知的財産管理技法特論			2
	先端技術特論			2
国際	国際インターンシップ			2
特別	東大阪モノづくり特別研究	16		
	東大阪モノづくり特別演習	4		
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1
	実践科学技術英語演習Ⅲ			1
	実践科学技術英語演習Ⅳ			1
	学際研究			2
	課外セミナー			2
	大学コンソーシアム大阪単位互換科目（センター科目）			2

＜履修方法＞

1　2年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した1科目講義2単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究16単位（この担当者をその学生の指導教員とする。）および特別演習4単位を必修し、さらに専修科目以外の授業科目の中より14単位以上、合計36単位以上を修得する。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めた場合には、他の専攻、他の研究科又は、他の大学院及び大学コンソーシアム大阪（センター科目）から修得した授業科目の単位については、所定の単位数に充当することができる。

3　「基礎」の授業科目の中から6単位以上を修得しなければならない。

4　「共通」の授業科目の中から2単位以上を修得しなければならない。

総合理工学研究科

理学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
位相幾何特殊研究		8	
多様体特殊研究		8	
群論特殊研究		8	
応用代数学特殊研究		8	
超局所解析特殊研究		8	
離散数学特殊研究		8	
計算代数解析特殊研究		8	
特殊関数特殊研究		8	
素粒子実験学特殊研究		8	
宇宙論特殊研究		8	
構造生物物理学特別研究		8	
量子統計力学特殊研究		8	
固体電子物理学特殊研究		8	
分子機械物理学特殊研究		8	
凝縮系理論特殊研究		8	

場の量子論特殊研究		8	
素粒子現象論特殊研究		8	
高エネルギー天体物理学特殊研究		8	
有機金属化学特殊研究		8	
構造物理化学特殊研究		8	
生体分子化学特殊研究		8	
生物物理化学特殊研究		8	
光電子機能化学特殊研究		8	
無機構造化学特殊研究		8	
分光物性化学特殊研究		8	
病理学特殊研究		8	
タンパク質科学特殊研究		8	
分子神経生物学特殊研究		8	
大気環境微生物学特殊研究		8	
行動内分泌学特殊研究		8	
臨床遺伝学特殊研究		8	
免疫分子機能特殊研究		8	
数理解析演習			2
物理学演習			2
機能性分子化学演習			2
生物・環境化学演習			2
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、特殊研究の授業科目の中から選定した1科目8単位（これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、演習科目の中から2単位以上を受講し、合計10単位以上を修得しなければならない。

物質系工学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
表面設計化学特殊研究		8	
有機巨大物質化学特殊研究		8	
無機材料化学特殊研究		8	
応用有機物質化学特殊研究		8	
有機材料化学特殊研究		8	
高分子合成化学特殊研究		8	
応用無機物質化学特殊研究		8	
応用有機構造化学特殊研究		8	
生体機能物質化学特殊研究		8	
ナノ材料創生化学特殊研究		8	
無機機能物質化学特殊研究		8	
分子プロセス工学演習			2

複合物質工学演習			2
材料創成工学演習			2
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2

＜履修方法＞

１　３年以上在学し、特殊研究の授業科目の中から選定した１科目８単位（これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、演習科目の中から２単位以上を受講し、合計10単位以上を修得しなければならない。

メカニックス系工学専攻　博士後期課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
材料・プロセシング・材料強度学	固体力学特殊研究		8	
	破壊力学特殊研究		8	
	複合材料プロセス工学特殊研究		8	
エネルギー・流れ	再生可能エネルギー・環境特殊研究		8	
	熱工学特殊研究		8	
	熱エネルギーシステム工学特殊研究		8	
	流体工学特殊研究		8	
機力・制御	システム制御工学特殊研究		8	
	精密機械工学特殊研究		8	
設計・生産加工	創製加工学特殊研究		8	
	材料・プロセシング・材料強度学演習			2
	エネルギー・流れ演習			2
	機力・制御演習			2
	設計・生産加工演習			2
大学の授業設計と実践方法				2
ジョブ型研究インターンシップ				2
コミュニケーションスキル演習				1
実学コラボレーション演習				2
博士リテラシー				2

＜履修方法＞

１　３年以上在学し、特殊研究の授業科目の中から選定した１科目８単位（これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、演習科目の中から２単位以上を受講し、合計10単位以上を修得しなければならない。

エレクトロニクス系工学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
数理情報工学特殊研究		8	
レーザー工学特殊研究		8	
環境情報特殊研究		8	
応用光学特殊研究		8	
放射線防護学特殊研究		8	

医療情報処理特殊研究		8	
ネットワーク特殊研究		8	
原子核化学特殊研究		8	
大気電気学特殊研究		8	
集積システム設計特殊研究		8	
材料プロセス工学特殊研究		8	
情報システム工学特殊研究		8	
放射線工学特殊研究		8	
核反応エネルギー工学特殊研究		8	
医用画像情報処理特殊研究		8	
エネルギー環境材料科学特殊研究		8	
放射線応用学特殊研究		8	
機能性デバイス特殊研究		8	
計算知能特殊研究		8	
システムデザイン論特殊研究		8	
バーチャルインタラクション特殊研究		8	
情報セキュリティ特殊研究		8	
知的通信網特殊研究		8	
知的メディア情報処理特殊研究		8	
コンピュータビジョン特殊研究		8	
光半導体パッケージング特殊研究		8	
原子炉物理学特殊研究		8	
放射線計測学特殊研究		8	
フォトニクス工学特殊研究		8	
量子情報デバイス特殊研究		8	
パワーエレクトロニクス特殊研究		8	
CAE-AI工学特殊研究		8	
大規模情報処理システム特殊研究		8	
計測・情報システム演習			2
材料・デバイス演習			2
原子エネルギー演習			2
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、特殊研究の授業科目の中から選定した1科目8単位（これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、演習科目の中から2単位以上を受講し、合計10単位以上を修得しなければならない。

環境系工学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
環境システム特殊研究		8	
水工学特殊研究		8	

空間理論特殊研究		8	
建築コンクリート構造学特殊研究		8	
都市計画学特殊研究		8	
建築振動工学特殊研究		8	
景観論特殊研究		8	
複合構造学特殊研究		8	
耐風構造工学特殊研究		8	
居住福祉学特殊研究		8	
環境生物科学特殊研究		8	
地盤材料学特殊研究		8	
建設材料学特殊研究		8	
材料力学特殊研究		8	
建築環境工学特殊研究		8	
建築・都市再生デザイン特殊研究		8	
鋼構造特殊研究		8	
福祉環境・交通計画特殊研究		8	
海岸・港湾工学特殊研究		8	
建築・都市音環境特殊研究		8	
建築環境設備計画特殊研究		8	
地球・人間環境工学演習			2
都市・居住環境計画演習			2
構造工学演習			2
耐風・耐震工学演習			2
材料・地盤工学演習			2
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、特殊研究の授業科目の中から選定した1科目8単位（これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、演習科目の中から2単位以上を受講し、合計10単位以上を修得しなければならない。

東大阪モノづくり専攻　博士後期課程

分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専修科目	レーザープロセシング特講		2	
	レーザープロセシング特殊研究		8	
	精密生産工学特講		2	
	精密生産工学特殊研究		8	
	ナノテクノロジー特講		2	
	ナノテクノロジー特殊研究		8	
	ビーム応用工学特講		2	
	ビーム応用工学特殊研究		8	
	創製加工プロセス特講		2	

	創製加工プロセス特殊研究		8	
	マテリアルテクトニクス特講 マテリアルテクトニクス特殊研究		2 8	
	光半導体パッケージング設計特講 光半導体パッケージング設計特殊研究		2 8	
	エネルギー材料科学特講 エネルギー材料科学特殊研究		2 8	
演習科目	東大阪モノづくり演習 （マテリアルズ）		4	
	東大阪モノづくり演習 （計測・制御）		4	
	東大阪モノづくり演習 （メカトロニクス）		4	
	博士学際研究			2
大学の授業設計と実践方法				2
ジョブ型研究インターンシップ				2
コミュニケーションスキル演習				1
実学コラボレーション演習				2
博士リテラシー				2

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、専修科目（特講）の中から選定した1科目と専修科目（特殊研究）の中から選定した1科目（これをその学生の専修科目とする）の指導教員による研究指導を受け、さらに選択必修科目（演習）の中より2科目8単位以上を受講し、合計20単位以上を修得しなければならない。

建築学研究科

建築工学専攻　修士課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
環境・材料工学	建築環境システム特論		2	
	建築熱力学特論			2
	建築環境工学特論		2	
	数値流体力学特論			2
	建築環境設備計画特論		2	
	環境設計特論			2
	建築音響特論		2	
	音環境計画特論			2
都市・建築計画学	都市計画学特論		2	
	地域計画学特論			2
	建築・都市再生特論		2	
	建築再生デザイン特論			2
	居住福祉学特論		2	
	環境行動学特論			2
	都市住宅学特論		2	
	都市居住マネジメント特論			2
	都市・建築史特論		2	
	メタ建築史特論			2

建築構造工学	建築コンクリート構造学特論		2	
	材料特論			2
	鋼構造特論		2	
	耐震構造学特論			2
	建築振動工学特論		2	
	振動解析工学特論			2
	耐風構造工学特論		2	
	風環境工学特論			2
	木質構造設計学特論		2	
	建築構造デザイン特論			2
	建築振動制御学特論		2	
	建築構造解析特論			2
建築デザイン学	建築・都市デザイン演習			2
	建築空間演習			2
	建築デザイン演習			2
	建築・都市コモンズ演習			2
	建築プロジェクトデザイン演習			2
	建築・まちづくり設計演習			2
特別研究	建築工学特別研究	12		
建築実務演習(インターンシップ科目)	インターンシップⅠ			4
	インターンシップⅡ			4
	建築実務演習Ⅰ			4
	建築実務演習Ⅱ			4
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位を必修とし、さらに専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から16単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認められた場合には、他の研究科、専攻から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

建築デザイン専攻　修士課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
建築デザイン学	建築デザイン特論		2	
	建築・都市デザイン演習			2
	建築空間設計特論		2	
	建築空間演習			2
	建築設計特論		2	
	建築デザイン演習			2
	建築・都市コモンズ特論		2	
	建築・都市コモンズ演習			2
	建築プロジェクトデザイン特論		2	
	建築プロジェクトデザイン演習			2
	建築・まちづくり設計特論		2	

	建築・まちづくり設計演習			2
	ランドスケープデザイン特論		2	
	ランドスケープデザイン演習			2
都市・建築計画学	都市計画学特論			2
	地域計画学特論			2
	建築・都市再生特論			2
	建築再生デザイン特論			2
	居住福祉学特論			2
	環境行動学特論			2
	都市住宅学特論			2
	都市居住マネジメント特論			2
	都市・建築史特論			2
	メタ建築史特論			2
特別研究	建築デザイン特別研究	12		
建築実務演習(インターンシップ科目)	インターンシップⅠ			4
	インターンシップⅡ			4
	建築実務演習Ⅰ			4
	建築実務演習Ⅱ			4
共通	実践科学技術英語演習Ⅰ			1
	実践科学技術英語演習Ⅱ			1

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修科目の授業科目の中から選択した１科目講義２単位（これをその学生の専修科目とする。）と特別研究12単位を必修とし、さらに専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から16単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認められた場合には、他の研究科、専攻から修得した授業科目の単位については、８単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

3　修士論文又は特定の課題についての研究成果を提出し、最終審査に合格しなければならない。

情報学研究科

情報学専攻　修士課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
基礎科目	知能システム概論		2	
	サイバーセキュリティ概論		2	
	実世界コンピューティング概論		2	
	社会情報学応用実習1		1	
	社会情報学応用実習2		1	
	情報技術英語1		1	
	情報技術英語2		1	
専門科目	数理情報工学特論		2	
	ネットワーク特論		2	
	環境情報特論		2	
	計算知能特論		2	
	システムデザイン論特論		2	
	情報セキュリティ特論		2	
	バーチャルインタラクション特論		2	

	コンピュータビジョン特論		2	
	知的通信網特論		2	
	知的メディア情報処理特論		2	
	ビジネスモデリング特論		2	
	並行計算理論特論		2	
	自然言語処理特論		2	
	知的教育情報システム特論		2	
	ソフトウェア工学特論		2	
	ディペンダブルコンピューティング特論		2	
	知能情報処理特論		2	
	脳計算科学特論		2	
	知能行動情報学特論		2	
	大規模情報処理システム特論		2	
	学習工学特論		2	
	サイバーセキュリティ特論		2	
	フィールド知能特論		2	
	バイオインフォマティクス		2	
	臨床腫瘍学1		2	
	臨床腫瘍学2		2	
	課外研究1		2	
	課外研究2		2	
特別研究	特別研究	12		

＜履修方法＞

２年以上在学して、基礎科目６単位以上、専門科目12単位以上、特別研究12単位の合計30単位以上取得し、かつ必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び試験に合格すること。

ここで、専門科目の中から選択した講義１科目２単位、特別研究 12 単位を必修科目とする。また、基礎科目の「知能システム概論」「サイバーセキュリティ概論」「実世界コンピューティング概論」から２科目４単位以上を修得すること。さらに、基礎科目の「社会情報学応用実習１」、「社会情報学応用実習２」、「情報技術英語１」、「情報技術英語２」のうち２科目２単位以上を修得すること。

薬学研究科

薬学専攻　博士課程

臨床薬学コース専修科目、副専修科目及び単位数

専門分野		授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
専修科目	臨床医療薬学系（専修）	医薬品情報学特別実験研究		20	
		個別化薬物療法学特別実験研究		20	
		社会薬学特別実験研究		20	
		臨床処方解析学特別実験研究（臨床医療薬学系連携講座）		10	
		先端医療薬学特別実験研究（臨床医療薬学系連携講座）		10	
		先端病院薬学特別実験研究（臨床医療薬学系連携講座）		10	
		地域医療薬学特別実験研究（臨床医療薬学系連携講座）		10	

		先進薬物療法学特別実験研究 （臨床医療薬学系連携講座）		10	
		循環器薬物療法学特別実験研究 （臨床医療薬学系連携講座）		10	
専修及び副専修科目	臨床医療薬学系（専修・副専修※）	医薬品情報学特別実験研究		10	
		個別化薬物療法学特別実験研究		10	
		社会薬学特別実験研究		10	
	医療生物薬学系（副専修）	薬物治療学特別実験研究		10	
		薬物動態解析学特別実験研究		10	
		生化学特別実験研究		10	
		機能製剤設計学特別実験研究		10	
	医療化学系（副専修）	公衆衛生学特別実験研究		10	
		病態分子解析学特別実験研究		10	
		生命有機化学特別実験研究		10	
	生命薬科学系（副専修）	病態薬理学特別実験研究		10	
		化学療法学特別実験研究		10	
		薬品分析学特別実験研究		10	
	創薬科学系（副専修）	薬用資源学特別実験研究		10	
		天然活性物質学特別実験研究		10	
		創薬分子設計学特別実験研究		10	
		医薬品化学特別実験研究		10	
		分子細胞生物学特別実験研究		10	
臨床薬学コース	共通	臨床薬学系先進特論		2	
		医療生物薬学系先進特論		2	
		医療化学系先進特論		2	
		臨床薬剤情報解析学特論講義	2		
		臨床薬学先進実務研修・臨床研究	6		
		先進特別講義１		3	
		先進特別講義２		3	
		科学英語コミュニケーション先進演習			2
		大学の授業設計と実践方法			2
		ジョブ型研究インターンシップ			2
		コミュニケーションスキル演習			1
		実学コラボレーション演習			2
		博士リテラシー			2
副専修科目関連	共通	医療生物薬学系先進特論		2	
		医療化学系先進特論		2	
		生命薬科学系先進特論		2	
		創薬科学系先進特論		2	

※　臨床医療薬学系連携講座に属する場合に限る。

＜履修方法＞

臨床薬学コース

１　４年以上在学し、臨床医療薬学系の中から選定した１科目（これをその学生の専修科目とする。）

に対して指導教員による研究指導を受け、特別実験研究20単位、選定した専修科目が属する先進特論科目を必修とし、先進特論科目及び先進特別講義１、先進特別講義２の中から８単位以上、さらに臨床薬学先進実務研修・臨床研究６単位、臨床薬剤情報解析学特論講義２単位を修得し、合計36単位を修得しなければならない。ただし、薬学専攻の医療生物薬学系あるいは医療化学系及び薬科学専攻の特別実験研究科目から１科目を副専修科目として選択する場合は、専修科目又は副専修科目が属する先進特論科目を必修として先進特論科目から２単位以上を修得する。

臨床医療薬学系連携講座

１　４年以上在学し、臨床医療薬学系の臨床処方解析学特別実験研究又は先端医療薬学特別実験研究又は先端病院薬学特別実験研究又は地域医療薬学特別実験研究又は循環器薬物療法学特別実験研究又は先進薬物療法学特別実験研究（これをその学生の専修科目とする。）と臨床医療薬学系、医療生物薬学系、医療化学系あるいは薬科学専攻の特別実験科目の中から選定した副専修科目となる１科目に対して指導教員による研究指導を受け、特別実験研究20単位と選定した専修科目、副専修科目のいずれかが属する先進特論科目及び臨床薬剤情報解析学特論講義、臨床薬学先進実務研修・臨床研究を必修とし、先進特論科目及び先進特別講義１、先進特別講義２、科学英語コミュニケーション先進演習の中から６単位以上、合計36単位以上を修得しなければならない。

医療生命薬学コース専修科目、副専修科目及び単位数

専門分野		授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
臨床専修科目	臨床医療薬学系（臨床専修）	医薬品情報学特別実験研究		10	
		個別化薬物療法学特別実験研究		10	
		社会薬学特別実験研究		10	
専修科目	医療生物薬学系（専修）	薬物治療学特別実験研究		10	
		薬物動態解析学特別実験研究		10	
		生化学特別実験研究		10	
		機能製剤設計学特別実験研究		10	
	医療化学系（専修）	公衆衛生学特別実験研究		10	
		病態分子解析学特別実験研究		10	
		生命有機化学特別実験研究		10	
	生命薬科学系（専修）	病態薬理学特別実験研究		10	
		化学療法学特別実験研究		10	
		薬品分析学特別実験研究		10	
	創薬科学系（専修）	薬用資源学特別実験研究		10	
		天然活性物質学特別実験研究		10	
		創薬分子設計学特別実験研究		10	
		医薬品化学特別実験研究		10	
		分子細胞生物学特別実験研究		10	
医療生命薬学コース	共通	臨床薬学系先進特論		2	
		医療生物薬学系先進特論		2	
		医療化学系先進特論		2	
		生命薬科学系先進特論		2	
		創薬科学系先進特論		2	
		医療生命薬学先進演習１	2		
		医療生命薬学先進演習２	2		
		医療生命薬学先進演習３	2		
		科学英語コミュニケーション先進演習	2		

		先進特別講義１		3	
		先進特別講義２		3	
		大学の授業設計と実践方法			2
		ジョブ型研究インターンシップ			2
		コミュニケーションスキル演習			1
		実学コラボレーション演習			2
		博士リテラシー			2

＜履修方法＞

医療生命薬学コース

１　４年以上在学し、臨床医療薬学系の中から選定した１科目及び医療生物薬学系、医療化学系あるいは薬科学専攻の特別実験科目の中から選定した１科目（これをその学生の臨床専修科目、専修科目とする。）に対して指導教員による研究指導を受け、特別実験研究20単位と選定した専修科目が属する先進特論科目を必修とし、先進特論科目及び先進特別講義１、先進特別講義２の中から８単位以上、さらに医療生命薬学先進演習１、医療生命薬学先進演習２、医療生命薬学先進演習３、科学英語コミュニケーション先進演習を修得し、合計36単位以上を修得しなければならない。ただし、薬科学専攻の特別実験研究を専修科目とした場合、その科目が属する薬科学専攻の先進特論科目から２単位以上修得する。

薬科学専攻　博士前期課程

創薬科学コース専修科目及び単位数

授業科目		単位数		
		必修	選択必修	選択
創薬分子設計学特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
医薬品化学特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
薬用資源学特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
天然活性物質学特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
薬品分析学特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
分子細胞生物学特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	

（注）専修科目以外の選択必修科目の特論講義は選択となる。

生命薬科学コース専修科目及び単位数

授業科目		単位数		
		必修	選択必修	選択
機能性分子化学系特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
	講義		2	

分子生命薬科学系特論	演習		2	
	特別実験		16	
薬効薬物動態解析学系特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	
社会医療薬科学系特論	講義		2	
	演習		2	
	特別実験		16	

（注）専修科目以外の選択必修科目の特論講義は選択となる。

創薬科学コース・生命薬科学コース共通科目及び単位数

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
特別講義１			3
特別講義２			3
科学英語コミュニケーション演習１	1		
科学英語コミュニケーション演習２	1		

＜履修方法＞

１　２年以上在学し、選択必修の授業科目の中から選定した１科目の講義２単位、演習２単位及び特別実験16単位（これをその学生の専修科目とする。）と科学英語コミュニケーション演習１・２各１単位を必修とし、さらに専修科目以外の創薬科学、生命薬科学両コース授業科目（講義）あるいは特別講義の中から同一コース科目１つ以上を含む８単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。

２　指導教員が必要と認めたとき、学生は所定の単位以外に、指示された授業科目（講義）をも履修しなければならない。

薬科学専攻　博士後期課程

専修科目、副専修科目及び単位数

専門分野		授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
専修科目	生命薬科学系（専修）	病態薬理学特別実験研究		18	
		化学療法学特別実験研究		18	
		薬品分析学特別実験研究		18	
	創薬科学系（専修）	薬用資源学特別実験研究		18	
		天然活性物質学特別実験研究		18	
		創薬分子設計学特別実験研究		18	
		医薬品化学特別実験研究		18	
		分子細胞生物学特別実験研究		18	
専修及び副専修科目	生命薬科学系（専修）	病態薬理学特別実験研究		9	
		化学療法学特別実験研究		9	
		薬品分析学特別実験研究		9	
	創薬科学系（専修）	薬用資源学特別実験研究		9	
		天然活性物質学特別実験研究		9	
		創薬分子設計学特別実験研究		9	
		医薬品化学特別実験研究		9	
		分子細胞生物学特別実験研究		9	
	医療生物薬学	薬物治療学特別実験研究		9	
		薬物動態解析学特別実験研究		9	

	系（副専修）	生化学特別実験研究		9	
		機能製剤設計学特別実験研究		9	
	医療化学系（副専修）	公衆衛生学特別実験研究		9	
		病態分子解析学特別実験研究		9	
		生命有機化学特別実験研究		9	
専修科目関連	共通	生命薬科学系先進特論		2	
		創薬科学系先進特論		2	
	共通	薬科学先進演習１	2		
		薬科学先進演習２	2		
		先進特別講義１		3	
		先進特別講義２		3	
		科学英語コミュニケーション先進演習		2	
		大学の授業設計と実践方法			2
		ジョブ型研究インターンシップ			2
		コミュニケーションスキル演習			1
		実学コラボレーション演習			2
		博士リテラシー			2
副専修科目関連	共通	医療生物薬学系先進特論		2	
		医療化学系先進特論		2	

＜履修方法＞

１　３年以上在学し、授業科目の中から選定した１科目（これをその学生の専修科目とする。）に対して指導教員による研究指導を受け、特別実験研究18単位、専修科目が属する先進特論を必修として先進特論科目から２単位以上修得する。ただし、薬学専攻の医療生物薬学系あるいは医療化学系の特別実験科目から１科目を副専修科目として選択することができる。この場合、専修科目又は副専修科目の属する先進特論を必修として先進特論科目から２単位以上修得する。

さらに、薬科学先進演習１、薬科学先進演習２を必修とし、先進特別講義１、先進特別講義２及び科学英語コミュニケーション先進演習から５単位以上、合計29単位以上を修得しなければならない。

総合文化研究科

日本文学専攻　修士課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
【言語・文学コース】			
古典詩歌特論Ａ		2	
古典詩歌特論Ｂ		2	
古典散文特論１Ａ		2	
古典散文特論１Ｂ		2	
古典散文特論２Ａ			2
古典散文特論２Ｂ			2
近世文学特論Ａ		2	
近世文学特論Ｂ		2	
近現代文学特論１Ａ			2
近現代文学特論１Ｂ			2
近現代文学特論２Ａ		2	
近現代文学特論２Ｂ		2	
日本語学特論１Ａ		2	

日本語学特論１Ｂ		2	
日本語学特論２Ａ		2	
日本語学特論２Ｂ		2	
日本語研究Ａ			2
日本語研究Ｂ			2
日本文学研究基礎１Ａ			2
日本文学研究基礎１Ｂ			2
日本文学研究基礎２Ａ			2
日本文学研究基礎２Ｂ			2
【創作・批評コース】			
フィクション研究１Ａ			2
フィクション研究１Ｂ			2
フィクション研究２Ａ		2	
フィクション研究２Ｂ		2	
創作・批評特論１Ａ		2	
創作・批評特論１Ｂ		2	
創作・批評特論２Ａ		2	
創作・批評特論２Ｂ		2	
創作・批評特論３Ａ		2	
創作・批評特論３Ｂ		2	
翻訳文学特論Ａ			2
翻訳文学特論Ｂ			2
演習Ａ	2		
演習Ｂ	2		
【共通】			
学術基礎１Ａ			2
学術基礎１Ｂ			2
学術基礎２Ａ			2
学術基礎２Ｂ			2
日本芸能史特論Ａ			2
日本芸能史特論Ｂ			2
日本思想史特論Ａ			2
日本思想史特論Ｂ			2
日本文化史特論Ａ			2
日本文化史特論Ｂ			2
学術統計研究			2
国際交流特論Ａ			2
国際交流特論Ｂ			2
国際地域社会特論Ａ			2
国際地域社会特論Ｂ			2
地域社会基盤特論Ａ			2
地域社会基盤特論Ｂ			2
都市社会学特論Ａ			2
都市社会学特論Ｂ			2
地域福祉特論Ａ（福祉分野に関する理論と支援の展開）			2

地域福祉特論Ｂ（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）			2

＜履修方法＞

1. 2年以上在学し、自専攻の選択必修科目の中から選定した２科目４単位と、演習４単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）を必修とし、さらに共通科目４単位以上及び専修科目を除く自専攻の授業科目から８単位以上を含む、合計30単位以上を修得しなければならない。
2. 他専攻又は本学大学院他研究科から修得した授業科目の単位については、10単位を限度として所定の単位数に充当することができる。なお、心理学専攻臨床心理学コースの科目は履修不可。

英語英米文学専攻　修士課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
ルネサンス文学特論Ａ		2	
ルネサンス文学特論Ｂ		2	
イギリス啓蒙主義時代特論Ａ		2	
イギリス啓蒙主義時代特論Ｂ		2	
イギリス近現代文学特論Ａ			2
イギリス近現代文学特論Ｂ			2
アメリカ近現代文学特論Ａ		2	
アメリカ近現代文学特論Ｂ		2	
英米文化特論Ａ		2	
英米文化特論Ｂ		2	
比較文学特論Ａ		2	
比較文学特論Ｂ		2	
英語圏文学特論Ａ		2	
英語圏文学特論Ｂ		2	
英語教育学特論Ａ		2	
英語教育学特論Ｂ		2	
応用言語学特論Ａ			2
応用言語学特論Ｂ			2
英米文学理論特論		2	
中世英文学特論		2	
演習Ａ	2		
演習Ｂ	2		
【共通】			
学術基礎１Ａ			2
学術基礎１Ｂ			2
学術基礎２Ａ			2
学術基礎２Ｂ			2
日本芸能史特論Ａ			2
日本芸能史特論Ｂ			2
日本思想史特論Ａ			2
日本思想史特論Ｂ			2
日本文化史特論Ａ			2
日本文化史特論Ｂ			2
学術統計研究			2
国際交流特論Ａ			2

国際交流特論Ｂ			2
国際地域社会特論Ａ			2
国際地域社会特論Ｂ			2
地域社会基盤特論Ａ			2
地域社会基盤特論Ｂ			2
都市社会学特論Ａ			2
都市社会学特論Ｂ			2
地域福祉特論Ａ（福祉分野に関する理論と支援の展開）			2
地域福祉特論Ｂ（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）			2

＜履修方法＞

1. 2年以上在学し、自専攻の選択必修科目の中から選定した２科目４単位と、演習４単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）を必修とし、さらに共通科目４単位以上及び専修科目を除く自専攻の授業科目から８単位以上を含む、合計30単位以上を修得しなければならない。
2. 他専攻又は本学大学院他研究科から修得した授業科目の単位については、10単位を限度として所定の単位数に充当することができる。なお、心理学専攻臨床心理学コースの科目は履修不可。

文化・社会学専攻　修士課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
【歴史学コース】			
日本古代史特論Ａ		2	
日本古代史特論Ｂ		2	
日本中近世史特論Ａ		2	
日本中近世史特論Ｂ		2	
日本近現代史特論Ａ		2	
日本近現代史特論Ｂ		2	
考古学特論Ａ		2	
考古学特論Ｂ		2	
民俗学特論Ａ		2	
民俗学特論Ｂ		2	
西洋古代史特論Ａ			2
西洋古代史特論Ｂ			2
西洋近現代史特論Ａ		2	
西洋近現代史特論Ｂ		2	
エジプト学特論Ａ			2
エジプト学特論Ｂ			2
東洋文化特論Ａ		2	
東洋文化特論Ｂ		2	
人文地理学特論Ａ			2
人文地理学特論Ｂ			2
【現代文化学コース】			
哲学・倫理学研究Ａ		2	
哲学・倫理学研究Ｂ		2	
ジェンダー研究Ａ			2
ジェンダー研究Ｂ			2

メディア研究Ａ		2	
メディア研究Ｂ		2	
空間文化特論Ａ		2	
空間文化特論Ｂ		2	
身体文化特論Ａ		2	
身体文化特論Ｂ		2	
文化政策特論Ａ		2	
文化政策特論Ｂ		2	
【社会学コース】			
現代社会特論１Ａ		2	
現代社会特論１Ｂ		2	
現代社会特論２Ａ		2	
現代社会特論２Ｂ		2	
現代社会特論３Ａ		2	
現代社会特論３Ｂ		2	
現代社会特論４Ａ		2	
現代社会特論４Ｂ		2	
多文化社会特論１Ａ			2
多文化社会特論１Ｂ			2
理論社会学特論Ａ		2	
理論社会学特論Ｂ		2	
経験社会学特論１Ａ			2
経験社会学特論１Ｂ			2
経験社会学特論２Ａ			2
経験社会学特論２Ｂ			2
【都市学コース】			
都市学特論Ａ			2
都市学特論Ｂ			2
都市政策特論Ａ		2	
都市政策特論Ｂ		2	
地域政策特論Ａ		2	
地域政策特論Ｂ		2	
地域社会特論Ａ			2
地域社会特論Ｂ			2
地理情報学特論Ａ		2	
地理情報学特論Ｂ		2	
まちづくり特論Ａ		2	
まちづくり特論Ｂ		2	
環境情報科学Ａ		2	
環境情報科学Ｂ		2	
自然環境特論Ａ		2	
自然環境特論Ｂ		2	
地域経済学特論Ａ			2
地域経済学特論Ｂ			2
演習Ａ	2		
演習Ｂ	2		

【共通】			
学術基礎１Ａ			2
学術基礎１Ｂ			2
学術基礎２Ａ			2
学術基礎２Ｂ			2
日本芸能史特論Ａ			2
日本芸能史特論Ｂ			2
日本思想史特論Ａ			2
日本思想史特論Ｂ			2
日本文化史特論Ａ			2
日本文化史特論Ｂ			2
学術統計研究			2
国際交流特論Ａ			2
国際交流特論Ｂ			2
国際地域社会特論Ａ			2
国際地域社会特論Ｂ			2
地域社会基盤特論Ａ			2
地域社会基盤特論Ｂ			2
都市社会学特論Ａ			2
都市社会学特論Ｂ			2
地域福祉特論Ａ（福祉分野に関する理論と支援の展開）			2
地域福祉特論Ｂ（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）			2

＜履修方法＞

1. 2年以上在学し、自コースの選択必修科目の中から選定した２科目４単位と、演習４単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）を必修とし、さらに共通科目４単位以上及び専修科目を除く自コースの授業科目から８単位以上を含む、合計30単位以上を修得しなければならない。
2. 他専攻・他コース又は本学大学院他研究科から修得した授業科目の単位については、10単位を限度として所定の単位数に充当することができる。なお、心理学専攻臨床心理学コースの科目は履修不可。

心理学専攻　修士課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
【心理学コース】			
心理学研究法特論Ａ		2	
心理学研究法特論Ｂ		2	
人間関係特論Ａ		2	
人間関係特論Ｂ		2	
基礎心理学特論			2
人格心理学特論			2
認知心理学特論			2
犯罪心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開）			2
医療心理学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開）			2

産業心理学特論			2
【臨床心理学コース】			
臨床研究法特論Ａ		2	
臨床研究法特論Ｂ		2	
臨床心理学特論Ａ			2
臨床心理学特論Ｂ			2
臨床心理面接特論Ａ（心理支援に関する理論と実践）			2
臨床心理面接特論Ｂ			2
臨床心理査定演習１（心理的アセスメントに関する理論と実践）			2
臨床心理査定演習２			2
臨床心理基礎実習１			1
臨床心理基礎実習２			1
臨床心理実習１			1
臨床心理実習２			1
教育分野に関する理論と支援の展開			2
心理療法特論			2
産業・労働分野に関する理論と支援の展開			2
心の健康教育に関する理論と実践			2
投影法特論			2
心理実践実習Ａ			5
心理実践実習Ｂ			5
演習Ａ	2		
演習Ｂ	2		
【共通】			
学術基礎１Ａ			2
学術基礎１Ｂ			2
学術基礎２Ａ			2
学術基礎２Ｂ			2
日本芸能史特論Ａ			2
日本芸能史特論Ｂ			2
日本思想史特論Ａ			2
日本思想史特論Ｂ			2
日本文化史特論Ａ			2
日本文化史特論Ｂ			2
学術統計研究			2
国際交流特論Ａ			2
国際交流特論Ｂ			2
国際地域社会特論Ａ			2
国際地域社会特論Ｂ			2
地域社会基盤特論Ａ			2
地域社会基盤特論Ｂ			2
都市社会学特論Ａ			2
都市社会学特論Ｂ			2
地域福祉特論Ａ（福祉分野に関する理論と支援の展開）			2

地域福祉特論Ｂ（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践）			2

＜履修方法＞

1. 2年以上在学し、自コースの選択必修科目の中から選定した２科目４単位と、演習４単位（これをその学生の専修科目とし、この担当者を指導教員とする。）を必修とし、さらに共通科目４単位以上及び専修科目を除く自コースの授業科目から８単位以上を含む、合計30単位以上修得しなければならない。
2. 他専攻又は本学大学院他研究科から修得した授業科目の単位については、10単位を限度として所定の単位数に充当することができる。なお、臨床心理学コース以外の学生は臨床心理学コースの科目は履修不可。

農学研究科

農業生産科学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
作物学	作物学特論		2	
	作物形態生理学特論		2	
	作物学演習		4	
	作物学実験Ⅰ		6	
	作物学実験Ⅱ		6	
育種学	植物育種学特論		2	
	植物遺伝育種学特論		2	
	育種学演習		4	
	育種学実験Ⅰ		6	
	育種学実験Ⅱ		6	
園芸植物学	園芸植物生産学特論		2	
	園芸生育調節学特論		2	
	園芸植物学演習		4	
	園芸植物学実験Ⅰ		6	
	園芸植物学実験Ⅱ		6	
植物感染制御工学	植物感染機構学特論		2	
	植物感染制御工学演習		4	
	植物感染制御工学実験Ⅰ		6	
	植物感染制御工学実験Ⅱ		6	
昆虫学	送粉生態学特論		2	
	生物間相互作用特論		2	
	昆虫学演習		4	
	昆虫学実験Ⅰ		6	
	昆虫学実験Ⅱ		6	
農業経営経済学	農業経営経済学特論		2	
	アグリビジネス特論		2	
	農業経営経済学演習		4	
	農業経営経済学実習調査Ⅰ		6	
	農業経営経済学実習調査Ⅱ		6	
花卉園芸学	花卉園芸学特論		2	
	花卉園芸学演習		4	

	花卉園芸学実験Ⅰ		6	
	花卉園芸学実験Ⅱ		6	
特別講義Ⅰ			2	
特別講義Ⅱ			2	
特別講義Ⅲ			2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	

水産学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
水産増殖学	海水増殖学特論		2	
	淡水増殖学特論		2	
	種苗生産学特論		2	
	水産増養殖システム特論		2	
	水産増殖技術特論		2	
	水産増殖学演習		2	
	水産繁殖学演習		2	
	種苗生産学演習		2	
	水産増殖学実験		6	
	水産繁殖学実験		6	
	種苗生産学実験		6	
水産生物学	水産生物学特論		2	
	魚類育種学特論		2	
	魚類生態学特論		2	
	海棲哺乳類学特論		2	
	水産遺伝学特論		2	
	水産生物学演習		2	
	魚類生態学演習		4	
	海棲哺乳類学演習		4	
	魚類発生生物学演習		2	
	水産遺伝学演習		2	
	水産生物学実験		6	
	水族育種学実験		6	
	海棲哺乳類学実験		6	
漁業生産システム	漁業生産システム特論		2	
	漁業生産工学特論		2	
	漁業生産システム演習		4	
	漁業生産システム実験Ⅰ		6	
	漁業生産システム実験Ⅱ		6	
水族環境学	水族環境学特論		2	
	水圏微生物学特論		2	
	微生物海洋学特論		2	
	水族環境学演習		4	
	水族環境学実験Ⅰ		6	

	水族環境学実験Ⅱ		6	
水産利用学	水産利用学特論		2	
	水産生物化学特論		2	
	水産食品化学特論		2	
	水産利用学演習		2	
	水産化学演習		2	
	水産利用学実験		6	
	水産化学実験		6	
水産科学演習Ⅰ			1	
水産科学演習Ⅱ			1	
特別講義Ⅰ			2	
特別講義Ⅱ			2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	

応用生命化学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
応用微生物学	応用微生物学特論		2	
	分子微生物学特論		2	
	応用微生物学演習		4	
	応用微生物学実験Ⅰ		6	
	応用微生物学実験Ⅱ		6	
食品微生物工学	食品微生物工学特論		2	
	食品微生物機能学特論		2	
	食品微生物工学演習		4	
	食品微生物工学実験Ⅰ		6	
	食品微生物工学実験Ⅱ		6	
応用細胞生物学	応用細胞生物学特論		2	
	細胞機能制御学特論		2	
	応用細胞生物学演習		4	
	応用細胞生物学実験Ⅰ		6	
	応用細胞生物学実験Ⅱ		6	
生物制御化学	生物制御化学特論		2	
	農薬化学特論		2	
	生物制御化学演習		4	
	生物制御化学実験Ⅰ		6	
	生物制御化学実験Ⅱ		6	
生命資源化学	生命資源化学特論		2	
	生物環境調節物質動態学特論		2	
	生命資源化学演習		4	
	生命資源化学実験Ⅰ		6	
	生命資源化学実験Ⅱ		6	
森林生物化学	森林生物化学特論		2	
	森林資源科学特論		2	

	森林生物化学演習		4	
	森林生物化学実験Ⅰ		6	
	森林生物化学実験Ⅱ		6	
食品機能学	食品機能学特論		2	
	食品機能評価学特論		2	
	食品機能学演習		4	
	食品機能学実験Ⅰ		6	
	食品機能学実験Ⅱ		6	
特別講義Ⅰ			2	
特別講義Ⅱ			2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	

環境管理学専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
水圏生態学	希少生物保護特論		2	
	保全遺伝学特論		2	
	河川生態学特論		2	
	魚類学特論		2	
	水圏生態学演習		4	
	水圏生態学実験Ⅰ		6	
	水圏生態学実験Ⅱ		6	
生態系管理学	森林保護学特論		2	
	生態リスク学特論		2	
	生態系管理学演習		4	
	生態系管理学実験Ⅰ		6	
	生態系管理学実験Ⅱ		6	
環境化学	環境化学特論		2	
	環境微生物学特論		2	
	環境化学演習		4	
	環境化学実験Ⅰ		6	
	環境化学実験Ⅱ		6	
自然資源管理学	緑化学特論		2	
	水環境工学特論		2	
	開発環境学特論		2	
	環境空間情報学特論		2	
	森林管理学特論		2	
	森林計測学特論		2	
	自然資源管理学演習		4	
	自然資源管理学実験Ⅰ		6	
	自然資源管理学実験Ⅱ		6	
環境政策学	環境政策学特論		2	
	環境政策学演習		4	
	環境政策学実験・調査Ⅰ		6	

	環境政策学実験・調査Ⅱ		6	
特別講義Ⅰ			2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	

バイオサイエンス専攻　博士前期課程

専攻分野	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
生体機能科学	植物分子生理学特論		2	
	植物分子遺伝学特論		2	
	動物発生工学特論		2	
	動物分子遺伝学特論		2	
	植物分子生理学演習		4	
	植物分子生理学実験Ⅰ		6	
	植物分子生理学実験Ⅱ		6	
	植物分子遺伝学演習		4	
	植物分子遺伝学実験Ⅰ		6	
	植物分子遺伝学実験Ⅱ		6	
	動物発生工学演習		4	
	動物発生工学実験Ⅰ		6	
	動物発生工学実験Ⅱ		6	
	動物分子遺伝学演習		4	
	動物分子遺伝学実験Ⅰ		6	
	動物分子遺伝学実験Ⅱ		6	
分子機能化学	生体分子化学特論		2	
	分子生物学特論		2	
	生物有機化学特論		2	
	生体分子化学演習		4	
	生体分子化学実験Ⅰ		6	
	生体分子化学実験Ⅱ		6	
	分子生物学演習		4	
	分子生物学実験Ⅰ		6	
	分子生物学実験Ⅱ		6	
	生物有機化学演習		4	
	生物有機化学実験Ⅰ		6	
	生物有機化学実験Ⅱ		6	
バイオサイエンス演習		2		
バイオサイエンス特論Ⅰ			2	
バイオサイエンス特論Ⅱ			2	
特別講義Ⅰ			2	
特別講義Ⅱ			2	
特別講義Ⅲ			2	
特別講義Ⅳ			2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ			2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉ			2	

ｓｈ			

＜履修方法＞

１　２年以上在学し、専攻分野の中から選定した１分野の授業科目、講義２単位以上、演習４単位、及び実験12単位又は調査12単位（これをその学生の専修科目とする。）を必修し、専修科目以外の科目とをあわせて講義14単位以上、演習４単位、実験又は調査の中から12単位、合計30単位以上修得しなければならない。なお、指導教員は専修科目の講義担当教員から選ぶものとする。

２　指導教員が該当学生の研究上特に必要と認めたとき、本研究科の他の専攻及び他研究科から修得させた授業科目（講義）の単位は、６単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

農業生産科学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
作物学特論		2	
作物形態生理学特論		2	
植物育種学特論		2	
植物遺伝育種学特論		2	
園芸植物生産学特論		2	
園芸生育調節学特論		2	
植物感染機構学特論		2	
送粉生態学特論		2	
生物間相互作用特論		2	
農業経営経済学特論		2	
アグリビジネス特論		2	
花卉園芸学特論		2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ　ｉｎ　Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ　Ｗｒｉｔｉｎｇ　ｉｎ　Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
作物学特別演習		6	
育種学特別演習		6	
園芸植物学特別演習		6	
植物感染制御工学特別演習		6	
昆虫学特別演習		6	
農業経営経済学特別演習		6	
花卉園芸学特別演習		6	
作物学特別実験研究		12	
育種学特別実験研究		12	
園芸植物学特別実験研究		12	
植物感染制御工学特別実験研究		12	
昆虫学特別実験研究		12	
農業経営経済学特別調査研究		12	
花卉園芸学特別実験研究		12	

水産学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
海水増殖学特論		2	
淡水増殖学特論		2	
種苗生産学特論		2	
水産増養殖システム特論		2	
水産増殖技術特論		2	
水産生物学特論		2	
魚類育種学特論		2	
魚類生態学特論		2	
海棲哺乳類学特論		2	
漁業生産システム特論		2	
漁業生産工学特論		2	
水族環境学特論		2	
水圏微生物学特論		2	
微生物海洋学特論		2	
水産利用学特論		2	
水産生物化学特論		2	
水産食品化学特論		2	
水産科学特別演習Ⅰ		1	
水産科学特別演習Ⅱ		1	
水産科学特別演習Ⅲ		1	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ　ｉｎ　Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ　Ｗｒｉｔｉｎｇ　ｉｎ　Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
水産増殖学特別演習		6	
水産生物学特別演習		6	
漁業生産システム特別演習		6	
水族環境学特別演習		6	
水産利用学特別演習		6	
水産増殖学特別実験研究		12	
水産生物学特別実験研究		12	
漁業生産システム特別実験研究		12	
水族環境学特別実験研究		12	
水産利用学特別実験研究		12	

応用生命化学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
応用微生物学特論		2	
分子微生物学特論		2	

食品微生物工学特論		2	
食品微生物機能学特論		2	
応用細胞生物学特論		2	
細胞機能制御学特論		2	
生物制御化学特論		2	
農薬化学特論		2	
生命資源化学特論		2	
生物環境調節物質動態学特論		2	
森林生物化学特論		2	
森林資源科学特論		2	
食品機能学特論		2	
食品機能評価学特論		2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
応用微生物学特別演習		6	
食品微生物工学特別演習		6	
応用細胞生物学特別演習		6	
生物制御化学特別演習		6	
生命資源化学特別演習		6	
森林生物化学特別演習		6	
食品機能学特別演習		6	
応用微生物学特別実験研究		12	
食品微生物工学特別実験研究		12	
応用細胞生物学特別実験研究		12	
生物制御化学特別実験研究		12	
生命資源化学特別実験研究		12	
森林生物化学特別実験研究		12	
食品機能学特別実験研究		12	

環境管理学専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
希少生物保護特論		2	
保全遺伝学特論		2	
河川生態学特論		2	
魚類学特論		2	
森林保護学特論		2	
生態リスク学特論		2	
環境化学特論		2	
環境微生物学特論		2	
緑化学特論		2	

水環境工学特論		2	
開発環境学特論		2	
環境空間情報学特論		2	
森林管理学特論		2	
森林計測学特論		2	
環境政策学特論		2	
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
水圏生態学特別演習		6	
生態系管理学特別演習		6	
環境化学特別演習		6	
自然資源管理学特別演習		6	
環境政策学特別演習		6	
水圏生態学特別実験研究		12	
生態系管理学特別実験研究		12	
環境化学特別実験研究		12	
自然資源管理学特別実験研究		12	
環境政策学特別実験・調査研究		12	

バイオサイエンス専攻　博士後期課程

授業科目	単位数		
	必修	選択必修	選択
バイオサイエンス特論Ⅰ		2	
バイオサイエンス特論Ⅱ		2	
植物分子生理学特論		2	
植物分子遺伝学特論		2	
動物発生工学特論		2	
動物分子遺伝学特論		2	
生体分子化学特論		2	
分子生物学特論		2	
生物有機化学特論		2	
バイオサイエンス特別演習	2		
Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
Ａｃａｄｅｍｉｃ Ｗｒｉｔｉｎｇ ｉｎ Ｅｎｇｌｉｓｈ		2	
大学の授業設計と実践方法			2
ジョブ型研究インターンシップ			2
コミュニケーションスキル演習			1
実学コラボレーション演習			2
博士リテラシー			2
植物分子生理学特別演習		6	

植物分子遺伝学特別演習		6	
動物発生工学特別演習		6	
動物分子遺伝学特別演習		6	
生体分子化学特別演習		6	
分子生物学特別演習		6	
生物有機化学特別演習		6	
植物分子生理学特別実験研究		12	
植物分子遺伝学特別実験研究		12	
動物発生工学特別実験研究		12	
動物分子遺伝学特別実験研究		12	
生体分子化学特別実験研究		12	
分子生物学特別実験研究		12	
生物有機化学特別実験研究		12	

＜履修方法＞

1　３年以上在学し、専攻の授業科目の中から選定した特別演習６単位と特別実験研究又は調査研究12単位（これらをその学生の専修科目とする。）の指導教員による研究指導を受け、さらに講義４単位以上、合計22単位以上を修得しなければならない。

2　博士前期課程ですでに単位を修得した特論科目については、博士後期課程でふたたび受講しても単位は認定されない。

生物理工学研究科

生物工学専攻　博士前期課程

科目区分	分野	授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
専門科目	動物分子生命工学	遺伝子発現学特論（講義・演習）		4	
		進化発生学特論（講義・演習）		4	
		生体情報特論（講義・演習）		4	
		実験動物技術特論（講義・演習）		4	
		遺伝子情報解析学特論			2
	生殖再生生命工学	体外受精特論（講義・演習）		4	
		幹細胞工学特論（講義・演習）		4	
		エピジェネティクス特論(講義･演習)		4	
		分子遺伝学特論（講義・演習）		4	
	植物分子生命工学	細胞工学特論（講義・演習）		4	
		生物情報学特論（講義・演習）		4	
		植物分子育種学特論（講義・演習）		4	
		植物病理学特論（講義・演習）		4	
		環境分子生物学特論			2
		植物生理学特論（講義・演習）		4	
		植物遺伝子機能学特論（講義・演習）		4	
	生命環境工学	生物生産工学特論（講義・演習）		4	
		応用微生物遺伝学特論（講義・演習）		4	
		ウイルス工学特論（講義・演習）		4	
		腸内細菌制御学特論（講義・演習）		4	
	生体機能分子工学	生物機能物質特論（講義・演習）		4	
		酵素化学特論（講義・演習）		4	
		生体物理化学特論（講義・演習）		4	

		蛋白質工学特論（講義・演習）		4	
		プロテオミクス特論（講義・演習）		4	
		生体構成分子機能学特論（講義・演習）		4	
		植物化学生態学特論（講義・演習）		4	
	食品生命工学	食品科学特論（講義・演習）		4	
		食品免疫学特論（講義・演習）		4	
		食品衛生管理工学特論（講義・演習）		4	
		食品品質制御特論（講義・演習）		4	
		食品機能学特論（講義・演習）		4	
	特別研究	特別研究Ⅰ	6		
		特別研究Ⅱ	6		
共通科目		動物生命工学基礎	2		
		専門領域実践英語Ⅰ	2		
		インターフェース分野別専門家特別講義	2		
		専門領域実践英語Ⅱ			2
		知的財産及び生命倫理学特論			2
		国内企業インターンシップ			1
		特別講義Ⅰ			2
		特別講義Ⅱ			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修の授業科目から選定した１科目４単位（これをその学生の専修科目とする。）および特別研究Ⅰ、Ⅱを含む必修の授業科目18単位に加えて、専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から講義８単位以上（ただし、専修科目の属する分野以外の専門科目から講義２単位以上）、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めて、他の専攻または他の研究科から修得させた授業科目（特別研究Ⅰ・Ⅱを除く）の単位は、４単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

生体システム工学専攻　博士前期課程

科目区分	分野	授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
専門科目	ナノ・機能材料工学	デバイスプロセス工学特論（講義・演習）		4	
		薄膜物性工学特論（講義・演習）		4	
		マイクロ・ナノシステム工学特論（講義・演習）		4	
		レーザー計測工学特論			2
	生体医工学	人工臓器学特論（講義・演習）		4	
		バイオメカニクス特論（講義・演習）		4	
		医用化学工学特論（講義・演習）		4	
		臨床工学特論			2
	情報通信工学	生体情報システム特論（講義・演習）		4	
		視覚情報処理特論（講義・演習）		4	
		生体分光計測特論（講義・演習）		4	
		複合生命情報解析特論（講義・演習）		4	
		画像解析特論			2

		ソフトコンピューティング特論			2
		非線形システム特論			2
	人間生活環境工学	福祉デザイン特論			2
		応用力学特論（講義・演習）		4	
		システムデザイン特論（講義・演習）		4	
		カラーサイエンス特論（講義・演習）		4	
		機械振動音響工学特論（講義・演習）		4	
		建築環境工学特論（講義・演習）		4	
		安全心理学特論（講義・演習）		4	
	先進計算科学	分子理論計算科学特論（講義・演習）		4	
		電磁波計算工学特論（講義・演習）		4	
		バイオスーパーコンピューティング特論（講義・演習）		4	
		シミュレーション工学特論			2
		計算機画像診断学特論（講義・演習）		4	
	特別研究	特別研究Ⅰ	6		
		特別研究Ⅱ	6		
共通科目		専門領域実践英語Ⅰ	2		
		インターフェース分野別専門家特別講義	2		
		専門領域実践英語Ⅱ			2
		国内企業インターンシップ			1
		生体システム工学基礎	2		
		知的財産及び技術者倫理特論			2

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、選択必修の授業科目から選定した１科目４単位（これをその学生の専修科目とする。）および特別研究Ⅰ、Ⅱを含む必修の授業科目18単位に加えて、専修科目以外の選択必修科目、選択科目の中から講義８単位以上（ただし、専修科目の属する分野以外の専門科目から講義２単位以上）、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めて、他の専攻または他の研究科から修得させた授業科目（特別研究Ⅰ・Ⅱを除く）の単位は、４単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

生物工学専攻　博士後期課程

科目区分	分野	授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
専門科目	動物分子生命工学	進化発生学特殊研究		6	
	生殖再生生命工学	体外受精特殊研究		6	
		幹細胞工学特殊研究		6	
		エピジェネティクス工学特殊研究		6	
	植物分子生命工学	細胞工学特殊研究		6	
		生物情報学特殊研究		6	
		植物分子育種学特殊研究		6	
	生命環境工学	生物生産資源工学特殊研究		6	
		応用微生物遺伝学特殊研究		6	
		ウイルス工学特殊研究		6	

	生体機能分子工学	生物機能物質特殊研究		6	
		酵素化学特殊研究		6	
		生体物理化学特殊研究		6	
	食品生命工学	食品科学特殊研究 食品免疫学特殊研究 食品品質制御特殊研究 食品衛生管理工学特殊研究		6 6 6 6	
		食品機能学特殊研究		6	
共通科目		動物生命科学特論			2
		研究管理能力開発基礎			2
		海外研究インターンシップ			1
		特殊講義Ⅰ			2
		特殊講義Ⅱ			2
		大学の授業設計と実践方法			2
		ジョブ型研究インターンシップ			2
		コミュニケーションスキル演習			1
		実学コラボレーション演習			2
		博士リテラシー			2

＜履修方法＞

３年以上在学し､特殊研究の授業科目の中から選定した１科目６単位(これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、合計６単位以上を修得しなければならない。

生体システム工学専攻　博士後期課程

科目区分	分野	授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
専門科目	ナノ・機能材料工学	デバイスプロセス工学特殊研究		6	
		薄膜物性工学特殊研究		6	
		マイクロ･ナノシステム工学特殊研究		6	
	生体医工学	人工臓器学特殊研究		6	
		バイオメカニクス特殊研究		6	
		医用化学工学特殊研究		6	
	情報通信工学	複合生命情報解析特殊研究		6	
		視覚情報処理特殊研究		6	
	人間生活環境工学	システムデザイン特殊研究		6	
		機械振動音響工学特講			2
		カラーサイエンス特殊研究		6	
		安全心理学特殊研究		6	
		応用力学特講			2
	先進計算科学	電磁波計算工学特殊研究		6	
		分子理論計算科学特論		6	
		バイオスーパーコンピューティング特殊研究		6	
	特別演習	ナノ・機能材料工学特別演習			2
		生体医工学特別演習			2
		情報通信工学特別演習			2

		人間生活環境工学特別演習			2
		先進計算科学特別演習			2
共通科目		生体システム工学特別講義			2
		研究スキルグローバル化特別講義			2
		大学の授業設計と実践方法			2
		ジョブ型研究インターンシップ			2
		コミュニケーションスキル演習			1
		実学コラボレーション演習			2
		博士リテラシー			2

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、特殊研究の授業科目の中から選定した1科目6単位（これをその学生の専修科目、この特殊研究の担当教員を指導教員とする。）を必修とし、指導教員による研究指導を受け、必修科目、専修科目に関連する特別演習科目2単位、合計8単位以上を修得しなければならない。

2　博士論文を提出し、学位論文審査及び最終試験に合格しなければならない。

システム工学研究科

システム工学専攻　博士前期課程

区分	コース	分野	授業科目	単位数		
				必修	選択必修	選択
専門科目	生物化学コース	生物化学	化学応用工学特論		4	
			機能物性化学特論		4	
			生物応用工学特論		4	
			生命システム工学特論		4	
			生体関連化学特論			2
			分子機能化学特論			2
			ナノバイオサイエンス特論			2
			生体分子化学特論			2
		特別研究	生物生命工学特別研究Ⅰ	6		
			生物生命工学特別研究Ⅱ	6		
		共通	化学生命工学特論			2
			生命工学関連特別講義			2
	機械工学コース	材料加工	金属材料加工学特論		2	
			生産加工学特論		2	
			機械力学特論		2	
			機能材料工学特論		2	
			固体力学特論		2	
		エネルギー	粘性流体力学特論		2	
			熱工学特論		2	
		計測制御	計測自動制御特論		2	
		特別研究	機械工学特別研究Ⅰ	6		
			機械工学特別研究Ⅱ	6		
		共通	機械工学関連特別講義			2
	ロボティクスコー	制御	ロボットシステム制御特論		2	

	ス		システムインテグレーション特論		2	
			ロボット情報学特論		2	
			ロボットメカニズム特論		2	
		システム	車両運動力学特論		2	
			生体流動学特論		2	
			機械システム制御設計特論		2	
			フィールドロボット特論		2	
		特別研究	ロボティクス特別研究Ⅰ	6		
			ロボティクス特別研究Ⅱ	6		
	電子情報工学コース	電子工学	電子通信工学特論		2	
			電子回路工学特論		2	
			レーザー工学特論		2	
		計測制御工学	計測工学特論		2	
		情報工学	知能情報工学特論		2	
			数理情報工学特論		2	
			医用画像処理特論		2	
			画像科学特論		2	
		特別研究	電子情報工学特別研究Ⅰ	6		
			電子情報工学特別研究Ⅱ	6		
	情報コース	情報数理	生産システム特論		2	
			計算知能特論		2	
		情報メディア	音響処理特論		2	
			画像処理特論		2	
			メディア情報特論		2	
			マルチメディア特論		2	
		特別研究	情報特別研究Ⅰ	6		
			情報特別研究Ⅱ	6		
		共通	情報システム特論			2
			ヒューマンインタフェース特論			2
	建築コース	意匠・計画	建築意匠学特論		2	
			意匠設計学特論		2	
			建築計画学特論		2	
			意匠設計実務研修			4
			意匠設計実務演習			4
			建築計画特論			2
			建築計画演習			2
			意匠設計特論			2
			意匠設計演習			2
		環境・設備	建築環境学特論		2	
			環境設計学特論		2	
			設備設計実務研修			4

			建築環境特論			2
			建築環境演習			2
			設備設計特論			2
			設備設計演習			2
		構造･材料	構造解析学特論		2	
			構造工学特論		2	
			建築材料学特論		2	
			建築生産学特論		2	
			構造創生学特論		2	
			構造設計実務研修			4
			構造計画特論			2
			構造計画演習			2
			構造解析特論			2
			構造解析演習			2
			構造設計特論			2
			構造設計演習			2
		特別研究	建築学特別研究Ⅰ	6		
			建築学特別研究Ⅱ	6		
		共通	建築関連特別講義			2
			単位互換科目			
共通基礎科目	基礎数理科学		代数学特論			2
			解析学特論			2
			応用幾何学特論			2
			応用確率統計特論			2
			システム代数学特論			2
			論理数学特論			2
			システム工学特論			2
	国際・キャリア		英語論文作成演習		2	
			英語プレゼンテーション実習		2	
			海外語学研修		2	
			実践技術者倫理	2		
			キャリア教育特別講義			2
横断科目	コース基礎	生物化学	化学生命工学基礎特別講義		2	
		機械工学	機械工学基礎特別講義		2	
		ロボティクス	ロボティクス基礎特別講義		2	
		電子情報工学	電子情報工学基礎特別講義		2	
		情報	情報基礎特別講義		2	
		建築	建築基礎特別講義		2	
	特修		システム工学特別研修			2
			プロジェクト研修			2
			単位互換科目			2

＜履修方法＞

1　「専門科目」の選択必修科目の中から選択した１科目２単位（生物化学コースのみ４単位とし、これをその学生の専修科目とする）、専修科目の属するコースの特別研究２科目12単位、「共通基礎科目」の必修科目２単位ならびに選択必修科目の中から選択した１科目２単位、及び「横断科目（コース基礎）」の中から選択した１科目２単位（専修科目の属するコースの科目を除く）を必修とし、さらにそれら科目を除く授業科目の内「専門科目」８単位以上を含む10単位以上（生物化学コースのみ６単位以上を含む８単位）、合計30単位以上を修得しなければならない。なお、「横断科目（コース基礎）」の中から選択する１科目２単位は「横断科目（特修）」で振り替えることができる。また、建築コースの実務研修（学外インターンシップ）科目または実務演習（学内インターンシップ）科目の４単位を取得した場合は、この１科目２単位の取得は免除される。

2　学生は専修科目を担当する教員を指導教員とし、１名以上の副指導教員を加えた複数指導教員による研究指導ならびに授業科目の選択等研究一般に関する指導を受けなければならない。

3　指導教員が当該学生の教育、研究上特に必要と認めて、他の研究科又は他の大学院から修得させた授業科目（講義）の単位は、10単位を限度として所定の単位数に充当することができる。

システム工学専攻　博士後期課程

授業科目		単位数		
		必修	選択必修	選択
特殊研究	マテリアルデザイン化学特殊研究		6	
	生物変換制御学特殊研究		6	
	生物物理化学特殊研究		6	
	機能性分子組織化学特殊研究		6	
	建築構造学特殊研究		6	
	建築計画学特殊研究		6	
	建築材料学特殊研究		6	
	意匠設計学特殊研究		6	
	材料・加工工学特殊研究		6	
	熱・流体エネルギー特殊研究		6	
	情報制御システム特殊研究		6	
	ロボット情報学特殊研究		6	
	ロボットメカニズム特殊研究		6	
	メディア情報処理特殊研究		6	
	電気エネルギー特殊研究		6	
	計測システム工学特殊研究		6	
	レーザー工学特殊研究		6	
関連科目	機能材料設計化学特論			2
	環境化学特論			2
	分子生命化学特論			2
	応用生命工学特論			2
	生命システム情報学特論			2
	構造デザイン学特論			2
	建築構造材料学特論			2
	建築伝熱工学特論			2
	溶接構造学特論			2
	環境デザイン学特論			2
	建築デザイン学特論			2
	素形材工学特論			2

	接合工学特論			2
	ロボット・システム工学特論			2
	生体流動システム学特論			2
	先端ロボット情報学特論			2
	先端ロボットメカニズム特論			2
	光熱工学特論			2
	乱流輸送現象特論			2
	人間機械システムデザイン特論			2
	材料物性工学特論			2
	超精密成形加工学特論			2
	複雑系力学特論			2
	音響情報処理特論			2
	画像情報処理特論			2
	電気機器学特論			2
	計測システム特論			2
	レーザー加工工学特論			2
共通科目	大学の授業設計と実践方法			2
	ジョブ型研究インターンシップ			2
	コミュニケーションスキル演習			1
	実学コラボレーション演習			2
	博士リテラシー			2

＜履修方法＞

1　本課程に３年以上在学し、「特殊研究」の授業科目の中から選定した１科目６単位（これをその学生の専修科目とする）を必修とし、さらに「関連科目」の授業科目の中から専修科目と関連する授業科目２単位以上、合計10単位以上を修得しなければならない。

2　学生は専修科目を担当する教員を指導教員とする。さらに、指導教員と協議のうえ副指導教員を選定し、その副指導教員を加えた複数指導教員による研究指導を受けなければならない。

産業理工学研究科

産業理工学専攻　博士前期課程

科目区分	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
基礎共通科目	産業技術特論	2		
	技術文書作成演習	1		
	実践英語演習	1		
専修科目	【生物環境化学コース】			
	材料化学特論		2	
	環境科学特論		2	
	生物化学特論		2	
	【電子情報工学コース】			
	応用電子工学特論		2	
	制御情報工学特論		2	
	情報システム特論		2	
	数理システム特論		2	
	【社会環境科学コース】			
	環境計画特論		2	

	造形計画特論		2	
	経営システム特論		2	
関連科目	【材料化学系】			
	セラミックス材料化学特論			2
	無機材料化学特論			2
	有機材料化学特論			2
	分子材料化学特論			2
	機能性材料化学特論			2
	生物材料化学特論			2
	【環境科学系】			
	システム環境工学特論			2
	材料分析化学特論			2
	地球環境化学特論			2
	界面化学特論			2
	生物環境化学特論			2
	生物資源化学特論			2
	【生物化学系】			
	遺伝子工学特論			2
	微生物工学特論			2
	分子遺伝学特論			2
	生物機能化学特論			2
	細胞生物学特論			2
	分子生物学特論			2
	食品化学特論			2
	生理化学特論			2
	【応用電子工学系】			
	電子計測工学特論			2
	パワーエレクトロニクス特論			2
	電気回路理論特論			2
	電子回路理論特論			2
	電磁界解析特論			2
	【制御情報工学系】			
	情報通信工学特論			2
	ソフトウェア工学特論			2
	インターネット工学特論			2
	ロボティクス特論			2
	ハードウェア工学特論			2
	【情報システム系】			
	情報処理特論			2
	メディア情報特論			2
	情報構造特論			2
	情報通信特論			2
	システム開発特論			2
	画像情報工学特論			2

	実験計画法特論			2
	システムアーキテクチャ特論			2
	【数理システム系】			
	数理システム工学特論			2
	応用代数学特論			2
	情報数理特論			2
	量子情報理論特論			2
	【環境計画系】			
	建築計画特論			2
	建築構造特論			2
	建築防災システム工学特論			2
	建築施工特論			2
	環境工学特論			2
	建築環境設備特論			2
	【造形計画系】			
	建築意匠特論			2
	建築デザイン特論			2
	インテリア計画特論			2
	画像設計特論			2
	空間構成特論			2
	【経営システム系】			
	マーケティング特論			2
	経営戦略特論			2
	金融経済特論			2
	環境経済学特論			2
	会計学特論			2
	財務会計特論			2
	スポーツマネジメント特論			2
演習科目	セミナーⅠ	2		
	セミナーⅡ	2		
	特別研究Ⅰ	6		
	特別研究Ⅱ	6		

＜履修方法＞

1　２年以上在学し、専修科目の中から選定した１科目２単位（これをその学生の専修科目とする）と特別研究Ⅰ、Ⅱの計12単位（その担当者をその学生の指導教員とする）及びセミナーⅠ、Ⅱの計４単位、さらに基礎共通科目から４単位以上と関連科目から８単位以上を含めて、合計30単位以上を修得しなければならない。

2　指導教員が当該学生の教育研究上特に必要と認めて、他の研究科又は他の大学院から修得させた授業科目（講義）の単位は、８単位を限度として所定の単位数に充当できる。

3　本研究科の授業科目（講義）を、科目等履修生として既に修得している場合、その単位を所定の単位数に充当できる。

産業理工学専攻　博士後期課程

科目区分	授業科目	単位数		
		必修	選択必修	選択
専修科	【生物環境化学コース】			

目	細胞機能生化学特殊研究		4	
	食品生命機能学特殊研究		4	
	機能材料分析化学特殊研究		4	
	微生物工学特殊研究		4	
	資源化学特殊研究		4	
	生物環境化学特殊研究		4	
	機能性高分子特殊研究		4	
	細胞生物学特殊研究		4	
	環境材料科学特殊研究		4	
	機能性無機材料特殊研究		4	
	【電子情報工学コース】			
	半導体デバイス工学特殊研究		4	
	数理科学特殊研究		4	
	パルス電磁エネルギー工学特殊研究		4	
	知能情報工学特殊研究		4	
	荷電粒子ビーム特殊研究		4	
	情報通信工学特殊研究		4	
	スピントロニクス特殊研究		4	
	認知科学特殊研究		4	
	エネルギーデバイス工学特殊研究		4	
	画像情報工学特殊研究		4	
	情報通信特殊研究		4	
	システム開発特殊研究		4	
	メディア情報特殊研究		4	
	情報構造特殊研究		4	
	量子情報理論特殊研究		4	
	人間情報特殊研究		4	
	計算機工学特殊研究		4	
	【社会環境科学コース】			
	環境工学特殊研究		4	
	建築構造特殊研究		4	
	空間計画特殊研究		4	
	建築設計特殊研究		4	
	視覚表現特殊研究		4	
	建築環境設備特殊研究		4	
	環境経済学特殊研究		4	
	経営戦略特殊研究		4	
	金融経済特殊研究		4	
	会計学特殊研究		4	
	マーケティング特殊研究		4	
	財務会計特殊研究		4	
演習科目	演習	6		
関連	ジョブ型研究インターンシップ			2

科目	大学の授業設計と実践方法			2
	コミュニケーションスキル演習			1
	実学コラボレーション演習			2
	博士リテラシー			2

＜履修方法＞

1　3年以上在学し、専修科目の中から選定した1科目4単位（これをその学生の専修科目とし、その担当者を指導教員とする）と演習科目6単位以上を含めて、合計10単位以上を修得し、指導教員による研究指導を受けなければならない。

2　指導教員が必要と認めたとき、所定の単位以外にその授業科目（講義）も履修しなければならない。

医学研究科　博士課程【一般コース】

専攻	専攻分野	選択必修科目（主科目）	単位	選択科目（副科目）	単位
医学系	神経構造機能学	神経構造機能学特論A（講義・演習）	4	神経解剖学Ⅰ	2
		同上（実験的研究）	8	神経解剖学Ⅱ	2
		神経構造機能学特論B（講義・演習）	4	神経生物学Ⅰ	2
		同上（実験的研究）	8	神経生物学Ⅱ	2
	システム脳科学	システム脳科学特論A（講義・演習）	4	脳情報処理特論	2
		同上（実験的研究）	8	感覚・運動システム理論	2
		システム脳科学特論B（講義・演習）	4	認知神経システム理論	2
		同上（実験的研究）	8	記憶・学習システム理論	2
	分子生体制御学	分子生体制御学特論A（講義・演習）	4	生理活性物質の構造と機能	2
		同上（実験的研究）	8	凝固線溶系因子の制御	2
		分子生体制御学特論B（講義・演習）	4	細胞機能と応答の制御	2
		同上（実験的研究）	8	遺伝子工学的手法を用いた蛋白質機能の解析	2
	分子腫瘍病態学	分子腫瘍病態学特論A（講義・演習）	4	腫瘍生物学	2
		同上（実験的研究）	8	ゲノム解析学	2
		分子腫瘍病態学特論B（講義・演習）	4	遺伝子診断学	2
		同上（実験的研究）	8		
	細胞病態制御学	細胞病態制御学特論A（講義・演習）	4	一般医化学	2
		同上（実験的研究）	8	分子医化学	2
		細胞病態制御学特論B（講義・演習）	4	細胞生化学	2
		同上（実験的研究）	8	病態生化学	2
	薬理学	薬理学特論A（講義・演習）	4	生物科学（薬理分野）	2
		同上（実験的研究）	8	創薬科学（ターゲットバリデーション）	2

		薬理学特論Ｂ（講義・演習）	4	創薬科学（ハイスループットスクリーニング）	2
		同上（実験的研究）	8	臨床薬理学	2
	分子病理学	分子病理学特論Ａ（講義・演習）	4	組織化学的方法論	2
		同上（実験的研究）	8	実験病理学的方法論	4
		分子病理学特論Ｂ（講義・演習）	4	人体病理学	2
		同上（実験的研究）	8	生検病理学	2
				神経病理方法論	2
				神経病理学	2
				腫瘍病理学実習	4
	神経ウイルス学･免疫学	神経ウイルス学特論Ａ（講義・演習）	4	細胞生物学	2
		同上（実験的研究）	8	分子生物学	2
		神経免疫学特論Ｂ（講義・演習）	4	免疫組織化学	2
		同上（実験的研究）	8	遺伝子工学	2
	免疫応答制御学	免疫応答制御学特論Ａ（講義・演習）	4	免疫組織化学方法論	2
		同上（実験的研究）	8	免疫機能解析方法論	2
		免疫応答制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	免疫ゲノム解析実習	2
		同上（実験的研究）	8	生体内免疫応答解析実習	2
	予防医学･行動科学	予防医学･行動科学特論Ａ（講義・演習）	4	健康リスク管理概論	2
		同上（実験的研究）	8	環境目標値概論	2
		予防医学･行動科学特論Ｂ（講義・演習）	4	保健行動学概論	2
		同上（実験的研究）	8	健康リスク評価概論	2
				環境疫学	2
				環境衛生学・環境生理学概論	2
	疫学・健康科学	疫学･健康科学特論Ａ（講義・演習）	4	臨床疫学	2
		同上（実験的研究）	8	医学統計学	2
		疫学･健康科学特論Ｂ（講義・演習）	4	生活習慣病疫学特論	2
		同上（実験的研究）	8	地域疫学研究調査実習	2
	法医学	法医学特論Ａ（講義・演習）	4	医事法学特論	2
		同上（実験的研究）	8	環境科学特論	2
		法医学特論Ｂ（講義・演習）	4	損傷特論	2
		同上（実験的研究）	8		
	循環器内科学	循環器内科学特論Ａ（講義・演習）	4	心血行力学	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	心不全	2
		循環器内科学特論Ｂ（講義・	4	虚血性心疾患	2

		演習）			
		同上（臨床・実験的研究）	8	不整脈	2
	腎臓病態制御学	腎臓病態制御学特論Ａ（講義・演習）	4	腎臓病態生理学	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	腎臓分子病態学	2
		腎臓病態制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	糖尿病性腎症の臨床	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	腹膜透析学	2
	内分泌代謝病態制御学	内分泌代謝病態制御学特論Ａ（講義・演習）	4	糖尿病の成因・病態	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	糖尿病の予知・予防・治療	2
		内分泌代謝病態制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	臓器特異的自己免疫疾患（１型糖尿病、甲状腺自己免疫）	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	内分泌代謝疾患の臨床	2
	血液・免疫・膠原病／機能制御学(一般コース)	血液・免疫・膠原病／機能制御学特論Ａ（講義・演習）	4	血球発生学	2
		同上（実験的研究）	8	分子病態学	2
		血液・免疫・膠原病／機能制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	造血器腫瘍学	2
		同上（実験的研究）	8	膠原病病態学	2
				炎症病態学	2
	呼吸器･アレルギー病態制御学	呼吸器・アレルギー病態制御学特論Ａ（講義・実習）	4	喘息病態学	2
		同上（実験的研究）	8	呼吸生理学	2
		呼吸器・アレルギー病態制御学特論Ｂ（講義・実習）	4	呼吸器感染症学	2
		同上（実験的研究）	8	免疫・アレルギー学	2
				気管支内視鏡学	2
				呼吸器病態学	2
	神経病態制御学	神経病態制御学特論Ａ（講義・演習）	4	神経免疫学	2
		同上（実験的研究）	8	神経病理学	2
		神経病態制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	電気生理学	2
		同上（臨床的研究）	8	脳循環代謝病学	2
	消化器病態制御学	消化器病態制御学特論Ａ（講義・演習）	4	肝臓腫瘍学	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	肝炎ウイルス学	2
		消化器病態制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	消化器画像診断学	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	消化器内視鏡学	2
				消化器免疫学	2
				大腸炎症・腫瘍学	2
	精神病態医学	精神病態医学特論Ａ（講義・演習）	4	精神薬理学	2
		同上（実験的研究）	8	老年精神医学	2
		精神病態医学特論Ｂ（講義・	4	精神症候学	2

		演習）			
		同上（臨床的研究）	8		
	発達小児医学	発達小児医学特論Ａ（講義・演習）	4	小児循環器病学	2
		同上（実験的研究）	8	小児アレルギー学	2
		発達小児医学特論Ｂ（講義・演習）	4	小児悪性腫瘍学	2
		同上（臨床的研究）	8	新生児・未熟児学	2
	環境皮膚病態学	環境皮膚病態学特論Ａ（講義・演習）	4	皮膚感染論	2
		同上（臨床的研究）	8	皮膚病理組織学論	2
		環境皮膚病態学特論Ｂ（講義・演習）	4	皮膚悪性腫瘍の診断と治療学論	2
		同上（基礎生化学的研究）	8	全身管理学論	2
				紫外線の生物理学的作用論	2
	放射線診断･画像応用治療学	放射線診断・画像応用治療学特論Ａ（講義・演習）	4	画像診断学	4
		同上（臨床的研究）	8	核医学	4
		放射線診断・画像応用治療学特論Ｂ（講義・演習）	4	画像応用低侵襲治療学	4
		同上（基礎的臨床的研究）	8		
	臨床検査医学	臨床検査医学特論Ａ（講義・演習）	4	血液検査学	2
		同上（臨床的研究）	8	止血・血栓学	2
		臨床検査医学特論Ｂ（講義・演習）	4	臨床化学	2
		同上（臨床的研究）	8	免疫血清学	2
				臨床微生物学	2
				輸血検査	2
				生理機能検査	2
				検査診断学	2
	臓器病態制御外科学Ⅰ	臓器病態制御外科学Ⅰ特論Ａ（講義・演習）	4	高齢者外科学	2
		同上（臨床的研究）	8	消化器外科学	2
		臓器病態制御外科学Ⅰ特論Ｂ（講義・演習）	4	腹部外傷学	2
		同上（実験的研究）	8	内視鏡外科学	2
	臓器病態制御外科学Ⅱ	臓器病態制御外科学Ⅱ特論Ａ（講義・演習）	4	肝胆膵外科学	2
		同上（臨床的研究）	8	外科代謝・免疫学	2
		臓器病態制御外科学Ⅱ特論Ｂ（講義・演習）	4	臓器移植学	2
		同上（実験的研究）	8	組織・臓器移植学	2
	臓器病態制御外科学Ⅲ	臓器病態制御外科学Ⅲ特論Ａ（講義・演習）	4	呼吸器外科学	4
		同上（臨床的研究）	8	内分泌外科学	4
		臓器病態制御外科学Ⅲ特論Ｂ	4	小児外科学	4

		（講義・演習）			
		同上（実験的研究）	8	腫瘍外科学実習	4
	臓器病態制御外科学Ⅳ	臓器病態制御外科学Ⅳ特論Ａ（講義・演習）	4	上部消化管外科学	2
		同上（臨床的研究）	8	外科侵襲学	2
		臓器病態制御外科学Ⅳ特論Ｂ（講義・演習）	4	臓器機能外科学	2
		同上（実験的研究）	8	低侵襲機能温存外科学	2
	運動器機能病態制御学	運動器機能病態制御学特論Ａ（講義・演習）	4	生体機能学	2
		同上（臨床的研究）	8	腫瘍診断学	2
		運動器機能病態制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	リウマチ・関節外科学	2
		同上（実験的研究）	8	骨軟骨代謝学	2
				末梢神経外科学	2
	リハビリテーション医学	リハビリテーション医学特論Ａ（講義・演習）	4	運動器リハビリテーション学	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	神経リハビリテーション学	2
		リハビリテーション医学特論Ｂ（講義・演習）	4	呼吸リハビリテーション学	2
		同上（臨床・実験的研究）	8	循環器リハビリテーション学	2
	腎泌尿器外科学	腎泌尿器外科学特論Ａ（講義・演習）	4	尿路神経学	2
		同上（実験的研究）	8	泌尿器腫瘍学	2
		腎泌尿器外科学特論Ｂ（講義・演習）	4	尿路結石学	2
		同上（実験的研究）	8	移植免疫学	2
				臓器保存学	2
	視覚科学	視覚科学特論Ａ（講義・演習）	4	神経眼科学	2
		同上（臨床的研究）	8	小児眼科学	2
		視覚科学特論Ｂ（講義・演習）	4	眼光学	2
		同上（臨床的研究）	8		
	感覚器頭頸部外科制御学	感覚器頭頸部外科制御学特論Ａ（講義・演習）	4	人工感覚器学	2
		同上（臨床的研究）	8	耳科学・神経耳科学	2
		感覚器頭頸部外科制御学特論Ｂ（講義・演習）	4	頭頸部外科学	2
		同上（実験・臨床的研究）	8	鼻科学	2
	女性機能病態・周産期医学	女性機能病態・周産期医学特論Ａ（講義・演習）	4	産科婦人科手術学	2
		同上（臨床的研究）	8	臨床細胞診断学	2
		女性機能病態・周産期医学特論Ｂ（講義・演習）	4	産科麻酔学	2
		同上（臨床的研究）	8	生殖生理学	2
	麻酔・疼痛制御・集中治療学	麻酔・疼痛制御・集中治療学特論Ａ（講義・演習）	4	周術期全身管理	2
		同上（臨床的研究）	8	麻酔薬の新しい展望	2

		麻酔・疼痛制御・集中治療学特論Ｂ（講義・演習）	4	集中治療学	2
		同上（臨床的研究）	8	ペインクリニックの基礎と臨床	2
	神経機能制御外科学	神経機能制御外科学特論Ａ（講義・演習）	4	神経外科解剖学特論	2
		同上（臨床的研究）	8	神経形態機能学特論	2
		神経機能制御外科学特論Ｂ（講義・演習）	4	分子神経生物学特論	2
		同上（実験的研究）	8	神経外科機器工学特論	2
	心血管機能制御外科学	心血管機能制御外科学特論Ａ（講義・演習）	4	超音波診断学	2
		同上（臨床的研究）	8	小児循環器学	2
		心血管機能制御外科学特論Ｂ（講義・演習）	4	虚血性心疾患の外科	2
		同上（実験・臨床的研究）	8	人工臓器学・心移植	2
	形成・再建外科学	形成・再建外科学特論Ａ（講義・演習）	4	熱傷の病態生理と治療	2
		同上（臨床的研究）	8	マイクロサージャリー	2
		形成・再建外科学特論Ｂ（講義・演習）	4	頭蓋顎顔面外科	2
		同上（臨床的研究）	8	外表先天異常学	2
				組織工学（培養人工骨・軟骨・腱）	2
	救急医学	救急医学特論Ａ（講義・演習）	4	外傷学	2
		同上（臨床的研究）	8	中毒学	2
		救急医学特論Ｂ（講義・演習）	4	特殊病態学	2
		同上（臨床的研究）	8	生体侵襲学	2

医学研究科　博士課程【がんプロコース】

専攻	専攻分野	選択必修科目（主科目）	単位	選択科目（副科目）	単位
医学系	分子病理学(分子腫瘍病理学コース)	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	診断病理学	2
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	分子病理学	2
		腫瘍病理学実習	8	分子腫瘍学	2
		分子腫瘍病理学演習	8	腫瘍内科学特論	2
		分子生物学演習	4		
	医学物理学	新「共通特論Ⅰ」（臨床腫瘍学総論）	2	新「共通特論Ⅱ」（臨床腫瘍学各論）	2
		放射線医学物理学	2	放射線生物学	2
		放射線安全・放射線防護	2	放射線腫瘍学実習	2
		放射線医学総論	2	腫瘍画像診断学実習	2
		高精度放射線治療学	2		
		放射線腫瘍学総論	2		
		解剖学・生理学概論	2		

		放射線治療計画法演習	2		
		放射線医学物理実習	6		
		医療・画像情報学	2		
	医学物理学(高度先端医学物理研究者養成コース)	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	高精度放射線治療学	2
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	放射線生物学	2
		医療・画像情報学	2	放射線腫瘍学実習	2
		放射線医学物理学	2	腫瘍画像診断学実習	2
		放射線安全・放射線防護	2		
		放射線医学総論	2		
		放射線腫瘍学総論	2		
		解剖学・生理学概論	2		
		放射線治療計画法演習	2		
		放射線医学物理実習	6		
	血液・免疫・膠原病／機能制御学(新ニーズ対応型造血器腫瘍･がん薬物療法専門医コース)	血液腫瘍学実習Ⅰ	14	血球発生学	2
		臨床腫瘍学実習	4	分子病態学	2
		がん緩和医療演習	2	造血器腫瘍学	2
		新「共通特論Ⅰ」（臨床腫瘍学総論）	2	多職種参加型症例検討演習	1
		新「共通特論Ⅱ」（臨床腫瘍学各論）	2	模擬患者による多職種参加型個別化医療課題演習	1
	血液・免疫・膠原病／機能制御学(次世代対応型造血器腫瘍･がん薬物療法専門医養成コース)	造血器腫瘍学実習Ⅰ	14	造血発生学	1
		臨床腫瘍学実習Ⅰ	4	分子病態学	2
		腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	腫瘍免疫学	1
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	造血器腫瘍学	2
		がん緩和医療演習Ⅰ	2	地域でがん患者の治療やサバイバーケアを支える為の事例検討演習（ＣＳ演習）	1
				模擬患者と連携した、チームによるがん患者の意思決定支援演習（ＳＰ演習）	1
	腫瘍病態制御学	新「共通特論Ⅰ」（臨床腫瘍学総論）	2	分子腫瘍学	2
		新「共通特論Ⅱ」（臨床腫瘍学各論）	2	癌薬物治療学	2
		がん緩和医療演習	2	薬理遺伝学	2
		多職種参加型症例検討演習	1	呼吸器腫瘍学	2
		模擬患者による多職種参加型個別化医療課題演習	2	腫瘍疫学	2
		腫瘍内科学臨床実習Ⅰ	6	腫瘍内科学特論	2
		血液腫瘍学実習	4	臨床腫瘍学演習Ⅰ（呼吸器、頭頚部、脳）	4
		放射線腫瘍学実習	4	臨床腫瘍学演習Ⅱ（消化器）	4
		がん医療地域連携演習	1	臨床腫瘍学演習Ⅲ（乳腺、泌	4

				尿器科）	
				臨床腫瘍学演習Ⅳ（婦人科・原発不明がん）	4
				がん臨床研究計画演習	2
				腫瘍内科学臨床実習Ⅱ	6
				腫瘍内科学基礎研究実習	6
				腫瘍内科学臨床実習Ⅲ	6
				腫瘍内科学教育実習Ⅰ	6
	腫瘍病態制御学（個別化医療を推進する腫瘍内科学コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	分子腫瘍学	2
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	がん薬物治療学	2
		臨床腫瘍学実習Ⅰ	10	臨床腫瘍学演習	4
		模擬患者と連携した、チームによるがん患者の意思決定支援演習（ＳＰ演習）	1	がん臨床研究計画演習	2
		地域でがん患者の治療やサバイバーケアを支える為の事例検討演習（ＣＳ演習）	1	ゲノム解析学	4
		血液腫瘍学実習	4	腫瘍免疫基礎研究演習	4
		放射線腫瘍学実習	4	がんトランスレーショナルリサーチ演習	4
				臨床腫瘍学実習Ⅱ	6
				がん緩和医療演習Ⅰ	2
	腫瘍病態制御学（がん専門薬剤師コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	分子腫瘍学	2
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	がん薬物治療学	2
		がん専門薬剤学実習	8	臨床腫瘍学演習	4
		模擬患者と連携した、チームによるがん患者の意思決定支援演習（ＳＰ演習）	1	がん臨床研究計画演習	2
		地域でがん患者の治療やサバイバーケアを支える為の事例検討演習（ＣＳ演習）	1	ゲノム解析学	4
		外来がん薬剤学実習	8	腫瘍免疫基礎研究演習	4
		がんゲノムエキスパートパネル演習	2	がんトランスレーショナルリサーチ演習	4
	腫瘍病態制御学（がん専門基礎研究コース（正規課程））	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	6	がんゲノム研究演習	4
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	6	腫瘍免疫基礎研究演習	4
		分子腫瘍学	4	腫瘍内科学基礎研究実習	6
		がん薬物治療学	4	腫瘍内科学特論	2
		薬理遺伝学	4	腫瘍関連機器研究演習	4
		がんトランスレーショナルリサーチ演習	4	模擬患者と連携した、チームによるがん患者の意思決	1

				定支援演習（ＳＰ演習） 地域でがん患者の治療やサバイバーケアを支える為の事例検討演習（ＣＳ演習）	 1
	放射線腫瘍学	新「共通特論Ⅰ」（臨床腫瘍学総論） 放射線腫瘍学総論 放射線生物学 放射線治療計画法演習 放射線腫瘍学実習 腫瘍内科学実習 放射線診断学実習 腫瘍画像診断学実習	2 2 2 2 4 4 4 4	高精度放射線治療学 放射線医学物理学 新「共通特論Ⅱ」（臨床腫瘍学各論） 連携病院放射線腫瘍学実習	2 2 2 4
	放射線腫瘍学（放射線腫瘍学先端研究者養成コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域） 腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発） 放射線腫瘍学総論 核医学治療総論 放射線生物学 放射線治療計画法演習 放射線腫瘍学実習 臨床腫瘍学実習Ⅰ 放射線診断学実習	2 2 2 2 2 2 4 4 4	高精度放射線治療学 放射線医学物理学 核医学治療実習 腫瘍画像診断学実習 連携病院放射線腫瘍学実習	2 2 4 2 4
	臓器病態制御外科学Ⅰ（下部消化管腫瘍外科専門医養成コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域） 腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発） 外科解剖学講義 外科侵襲学講義 下部消化管腫瘍学講義 腫瘍外科学実習Ⅰ 腫瘍外科学実習Ⅱ 低侵襲外科学講義 医療統計学講義 キャンサーボード実習	2 2 2 2 2 4 4 2 2 2	臨床腫瘍学特論 臨床腫瘍学演習Ⅱ 放射線腫瘍学演習 がん緩和医療演習Ⅰ 模擬患者と連携した、チームによるがん患者の意思決定支援演習（ＳＰ演習） 地域でがん患者の治療やサバイバーケアを支える為の事例検討演習（ＣＳ演習） 臨床腫瘍学実習Ⅰ	1 2 2 2 1 1 2
	臓器病態制御外科学Ⅱ（肝胆膵外科専門医養成コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域） 腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発） 外科解剖学講義	2 2 2	がん緩和医療演習Ⅰ がん医療地域連携演習 集中治療学	2 2 2

		外科侵襲学講義	2	臨床腫瘍学実習Ⅰ	4
		肝胆膵外科学講義	2	緩和医療学実習	2
		画像診断学講義	2	肝・膵移植医療実習	2
		がん薬物治療学	2		
		放射線腫瘍学	2		
		低侵襲外科学講義	1		
		医療統計学講義	1		
		がん臨床研究計画演習	2		
		キャンサーボード形式のケーススタディ演習	2		
		大学病院での肝胆膵外科手術・周術期管理実習	2		
	臓器病態制御外科学Ⅲ（呼吸器腫瘍外科専門医養成コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	臓器病態制御外科学Ⅲ特論Ｂ（実験的研究）	8
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	がん緩和医療演習Ⅰ	2
		臓器病態制御外科学Ⅲ特論Ａ（臨床的研究）	8	放射線腫瘍学実習	4
		臓器病態制御外科学Ⅲ特論Ｂ（講義・演習）	4	分子腫瘍学	2
		呼吸器外科学	4	がん薬物治療学	2
		腫瘍外科学実習	4		
	臓器病態制御外科学Ⅳ（多様化する上部消化管がん集学的治療に対応できる外科医養成コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	がん緩和医療学	1
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	がん医療地域連携演習	1
		外科解剖学講義	2	集中治療学	1
		外科侵襲学講義	2	臨床腫瘍学実習Ⅰ	2
		上部消化管腫瘍学講義	4	放射線腫瘍学実習	1
		画像診断学講義	1	がん緩和医療演習Ⅰ	1
		がん薬物治療学	2	職種横断的臨床課題演習	1
		放射線腫瘍学	1		
		低侵襲外科学講義	1		
		医療統計学講義	2		
		がん臨床研究計画演習	1		
		キャンサーボード実習	2		
		大学病院での上部消化管手術・周術期管理実習	2		
	緩和医療学（がん緩和医療専門医養成コース）	腫瘍学Ⅰ基盤講義（医療現場・学際領域）	2	分子腫瘍学	2
		腫瘍学Ⅱ横断講義（予防・研究開発）	2	がん薬物治療学	2
		地域でがん患者の治療やサバイバーケアを支える為の事例検討演習（ＣＳ演習）	1	サイコオンコロジー	2
		模擬患者と連携した、チームによるがん患者の意思決定支	1	腫瘍内科学特論	2

		援演習（ＳＰ演習）			
		緩和医療学実習Ⅰ	6	緩和医療学演習Ⅰ（身体）	4
		臨床腫瘍学実習Ⅰ	8	緩和医療学演習Ⅱ（精神）	4
		がん緩和臨床研究計画演習	2	緩和医療学実習Ⅱ	6
		がん医療地域連携演習	2	緩和医療学教育実習	6
				臨床腫瘍学実習Ⅱ	6
				血液腫瘍学実習	4
				放射線腫瘍学実習	4

医学研究科　博士課程【共通選択科目】

専攻	専攻分野	選択科目（副科目）	単位
	【共通】 一般コース がんプロコース	大学の授業設計と実践方法	2
		ジョブ型研究インターンシップ	2
		コミュニケーションスキル演習	1
		実学コラボレーション演習	2
		博士リテラシー	2

＜履修方法＞

1　４年以上在学し、専攻分野の中から選定した１分野の選択必修科目（主科目）24単位と、選択科目（副科目）から６単位以上、合計30単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目は系に関係なく選択履修することができる。

実学社会起業イノベーション学位プログラム　修士課程

科目区分		授業科目	単位数		
			必修	選択必修	選択
学際科目	学際基礎科目	実学社会課題ベーシック	2		
		実学社会課題アドバンス	2		
		アントレプレナーシップ概論	2		
		ＤＸ入門	2		
		アントレプレナー・インターフェース講義	1		
		Ｇｌｏｂａｌｉｚａｔｉｏｎ ａｎｄ Ｐｕｂｌｉｃ Ｐｏｌｉｃｙ	2		
	学際応用科目	学際政策形成		1	
		学際エコノミクス		1	
		学際実践起業法務		1	
専門科目		プロブレムインタビュー・データ解析基礎	1		
		プロブレムインタビュー・データ解析実践	1		
		国内外アントレプレナーインターンシップ	2		
		アントレプレナー課題解決実践	2		
		実学ディープテック・インターフェース講義	2		
		事業継承・アトツギベンチャー概論			2
		学際ピッチプレゼンテーション特論	2		
		学際知財戦略	2		
		Ｂｕｓｉｎｅｓｓ ａｎｄ Ｐｉｔｃｈ Ｐｒｅｓｅｎｔａｔｉｏｎ	2		
		学際実学シミュレーション特論	2		
		アントレプレナーシップ・アカウンティング	2		
特別研究		アントレプレナーシップ特別研究Ⅰ	4		

	アントレプレナーシップ特別研究Ⅱ	4		

＜履修方法＞

２年以上在学し、学位プログラムが定める学修目標に沿って設定された授業科目である「アントレプレナーシップ特別研究Ⅰ」及び「アントレプレナーシップ特別研究Ⅱ」を含む必修科目38単位に加えて、学際応用科目の「学際政策形成」、「学際エコノミクス」、「学際実践起業法務」から２単位以上を選択必修とし、合計40単位以上を修得しなければならない。